

岩崎 純一 著

『岩崎純一全集』 第八十六卷「芸術、文化、言語、文学（二の六）」

人工言語、国家内共同体言語の制作と社会実験（言語使用者、巫女・
神道関係者、言語障害者、精神・身体障害者）

編纂、監修 岩崎純一学術研究所『岩崎純一全集』編纂局

巻頭言

本巻は、『岩崎純一全集』の第八十六巻を成し、岩崎の言語の著作物のうち、人工言語、国家内共同体言語の制作と社会実験（言語使用者、巫女・神道関係者、言語障害者、精神・身体障害者）に関する述作を収める。

目次

巻頭言

第一編 〇歳～十九歳

第二編 二十歳～二十九歳

岩崎式日本語の概要と研究会

岩崎式日本語基礎データ

岩崎式日本語の使用者の方々向けの注記

岩崎式日本語文法の解説（高難度）

創作言語スラフォーリアのページ

スラフォーリアは地道に数年をかけて完成させる予定

『疾病及び関連保健問題の国際統計分類（ICD-10） 第V章精神及び行動の障害』とスラフォーリアとの対応表（二〇一一年

五月版）

『疾病及び関連保健問題の国際統計分類（ICD-10） 第V章精神及び行動の障害』とスラフォーリアとの対応表（二〇一一年

五月版）「掲載のお知らせ

五月版）「掲載のお知らせ

第三編 三十歳～三十九歳

「岩崎式日本語」文法変遷表

岩崎式日本語 (ISRJp) 論理値表を掲載

フリーソフト「岩崎式日本語ライター 二〇一二年」を開発・掲載

岩崎式日本語文集【共同編集】ページ

未来年表と言語についての考え方・実験のページを設置

「岩崎式日本語ペディア」を設置

ブログ 有言の華 様

「日本語のアスペクト・ヴォイス・格」於・国立国語研究所

への投稿文

岩崎式日本語文の英語訳

岩崎式日本語特設サイト（岩崎純一と関根ひかりの共同制作、

英語版含む）の転載（サイトは閉鎖済）

岩崎式日本語特設サイトについて

第五期岩崎式日本語に向けて

「第五期岩崎式日本語に向けて（ご要望のまとめと計画の概要）」

を掲載

もっとおしえて！人工言語 ◆岩崎式日本語◆

例文で感じる人工言語 * 岩崎式日本語

・その他の言語紹介・ 岩崎式日本語

第四編 四十歳～四十九歳

第五編 五十歳～五十九歳

第六編 六十歳～六十九歳

第七編 七十歳以降

第八編 著作者の一部および著作権者が岩崎純一であるもの

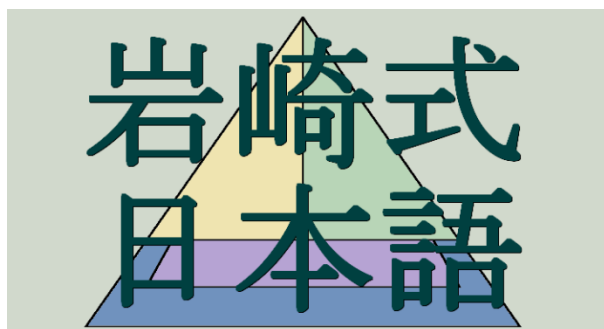
岩崎式日本語使用者の協力による文法変遷表【共同編集】

岩崎式日本語の議論ノート 私たちの試みについて

岩崎式日本語の議論ノート 岩崎式日本語に関する内部の議論

第九編 著作権者が岩崎純一であるもの

岩崎式日本語文法の解説（使用頻度の高い精神疾患者向けの簡単なステップ型解説）



第二編 二十歳〜二十九歳

岩崎式日本語の概要と研究会

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年八月十二日 最終更新

- ▼岩崎式日本語の制作の目的など
- ▼岩崎式日本語研究会メンバー
- ▼岩崎式日本語に触れていただく際の注意点
- ▼岩崎式日本語の基礎データ
- ▼岩崎式日本語の使用者の概要
- ▼岩崎式日本語の用途
- ▼岩崎式日本語使用者の公表について
- ▼ご連絡・メールについて
- ▼類似の試みとそれらとの違い

岩崎式日本語の制作の目的など

岩崎式日本語は、私岩崎純一が主に精神疾患の研究のために考案・制作している言語です。

私は、解離性障害・恐怖症性障害・強迫性障害・不安障害・適応障害・統合失調症（精神疾患の項に解説あり）などの症状を持つ言語障害者や言語表現が不得手な人（特に、極端に寡黙で静謐な性格の人、集団行動・人前での口頭発表・面接試験・プレゼンテーションなどにおいて筆舌に尽くしがたい緊張や赤面・痙攣などを生じる人）に個人的に思い入れが強く、「人間が言葉を交わす」・「人間が他者に何かを伝える」とはどういうことを考え続けています。

その中で、かの宮沢賢治が構想したような農本的・文化的共同体のあり方を半ば模倣して、「岩崎式言語体系」というものを考え、主

に「岩崎式日本語」という言語を制作しています。

岩崎式日本語研究会メンバー

岩崎式日本語研究会は、考案者である岩崎純一と、考案に関わった当言語使用者のうち現代日本語の使用に支障なき者数人により構成されます。主に管理部門として文法の解説・管理・研究に当たるメンバーのことを指しています。使用部門は、使用者全員を含むわけではなく、使用者のうち管理部門を兼ねたメンバーのみで構成されています。

岩崎純一の次の代表者は、研究会より選考されます。

- 岩崎純一（代表。当サイトの管理人。岩崎式言語体系の考案者。大学時の研究分野はニーチェ哲学・実存哲学・実存主義・構造主義・言語学など。）
- 青柳香織
- 一条みさお
- 江波戸優花
- 袴ちの子
- 北川良子
- 吉備の斎の巫女
- 神代の巫女
- さとし

● 曾我部丹佳

● 武田あさる

● つくりつくり姫

● 戸井留子

● 樋川夜涼

● 道満幸江

● 長満たき

● Haruo

● 吉川りせ

● リュウジ

岩崎人間学研究会の概要・メンバーもご参照下さい。

岩崎式日本語に触れていただく際の注意点

【注意】 言語名にあえて私自身の名を冠し、この言語が一人の考案にすぎないことを強調している理由は、当言語にご関心を持たれた方（特に、母語の獲得過程の途上にいる乳幼児を育てていらっしゃる主婦や、身近に精神疾患患者や知的障害者のいらっしゃる方）が、この言語を言語学会や心理学会などの公式な承認を受けている言語であるなどと勘違いなさって、当言語を不用意に子供・精神疾患患者・知的障害者などに（ご本人が望む場合を除き）教育することを防止するためです。

言語は、我々人間の自我や思考と密接に結びついていきます。教育関係者や言語学関係者であっても、言語学・哲学・精神病理学・心理学・数理論理学などに網羅的に触れた経験や、精神疾患患者・知的障害者と長期的に接した経験のない方が唐突にこの言語に触れることは、大変危険です。

また、元々この言語は、DV・虐待被害者を中心とする符牒型・秘密使用型の言語であり、加害者に届く情報（被害者の居場所や現在の症状などの情報）を攪乱させる言語、いわば加害者にとって「わけの分からない」言語である必要があるため、解説は公開できる限界の範囲にとどめています。

その他、以下の関連する注意事項も合わせてご覧下さい。

- 岩崎式日本語の使用者の方々向けの注記
- 精神病理学・精神疾患研究内の各注意事項
- ご訪問者の方々向けのご留意事項

岩崎式日本語の基礎データ

系統… 日本語族（最類似言語は、平安日本語・台湾原住民諸語・アイヌ語・バスク語など）
話者人口… 極めて少ない（ほぼ10～15名ほど一定）
表記… 漢字仮名混じり（正字体・正仮名遣いも可能）
形態… 膠着語（こうちやくご）
優勢要素… 主題優勢言語

文法格… 非主格・非対格型の独自の文法格体系

語順… SOV型またはS・O・Vが未分化

目的… 符牒型・思想型の芸術言語・後験語（アポステリオリ言語）

岩崎式日本語の使用者の概要

現在、岩崎式日本語は以下の方々によって使用されています。変動はありますが、いつも全体で10～15名ほどの使用者を保っています。

○精神科・心療内科・神経内科などに通院されている（いた）方々

○精神病棟の開放病棟に入院されている（いた）方々

・・・統合失調症・妄想性障害の成人男性に使用者がいらつしやいます。以前は女性の使用者もいらつしやいました。

○総合支援学校・特別支援学級・知的障害者施設などの若者・成人の方々

・・・現在、発達障害の男性しか使用者がいませんが、言語学的なご関心を示して下さる方もいます。

○DVシェルター入所者の方々

・・・使用者の全員が女性ですが、当言語に興味をお持ちの期間

が非常に短く、入れ替わりが激しい傾向にあります。

使われ方としては、むしろ入所されているDVシエルトで受けた二次被害（こちらをご参照）を表現するための暗号のように用いる女性がいっぱいいました。

○DV・暴力・虐待被害者専用の寮やソーシャルアパートメントにお住まいの方々

・・・使用者のほとんどが女性です。寮母さんやオーナー様などで当言語研究会の管理部門を手伝って下さっている方もいます。

精神疾患関連で今までに交流させていただいた方々の概要

（岩崎式日本語の使用者は、これらの方々の一部です。）

岩崎式日本語の用途

現在、岩崎式日本語は以下のような用途に使用されています。

●使用者自身が見る文章

◆不安障害者・解離性障害者・離人症者・強迫性障害者などが、日々の食品・商品の買い忘れ、知人との約束の忘却、健忘・遁走による行動の混乱などを防ぐために、日記帳・ノート・冷蔵庫に貼るメモ用紙などに書く文章

◆現代日本語文では冗長な説明口調になる傾向にある解離性同一性

障害などの簡潔な記録

（心身の調子が悪く、手を動かして文章を書くことが困難な時など。）

【例】「私は、主人格ががんばり屋だけどうまくいかない二十五歳の女で、副人格1が三十歳の落ちついた女で、副人格2が十七歳のまだしっかりしない女で・・・」

↓ 「わがみこ二十五歳、わたしすみこ三十歳、わうむて十七歳・・・」

◆家族・友人などに知られたくない学校・社会生活での苦痛体験などの記録

◆家族・友人などに知られたくない性的被害、性的症状、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなどの記録

（この場合、考案者岩崎にも分からない方法で、岩崎式日本語の文法を多少変更して記録している場合がある。許可を得られたものについては、変更の内容を教えていただいた上で、岩崎も解読中。）

◆詩・小説など（他人に見せる場合もある。）

●考案者岩崎純一宛ての文章

◆岩崎への精神疾患の報告
（十分な表現ができない場合が見つかるなど、文法改訂の指標となる。）

●使用者どうしの報告

◆ 解離性障害者・統合失調症者どうしの症状の報告

● 考案者岩崎純一自身の文章

◆ 言語学的・日本語学的・文化人類学的・哲学的・論理学的研究への使用

岩崎式日本語使用者の公表について

岩崎式日本語の使用者は、統合失調症・解離性障害などの精神疾患に罹患した方々や性的被害に遭った女性などであるため、基本的には本名の公表はおこなっておりません。

しかしながら、考案者本人、研究会の数名については、この限りではございません。

また、言語学的見地から見て意義があると考えられる使用者の岩崎式日本語文については、一般使用者による作成のものであっても、匿名でネット上で公開する作業を進めております。すでに一部は掲載しております。

ご連絡・メールについて

岩崎式日本語および研究会関連のメールは、代表者岩崎への公式メール（学術関係、仕事のご依頼など）、代表者岩崎への個人メール（ご質問、私信など）、岩崎式日本語研究会のメールのいずれでも受

け付けております。

類似の試みとそれらとの違い

いわゆる人工言語は過去にも多くありますが、考案者と使用者との関係において最も岩崎式日本語に類似している言語は、イスクリ、エプン語、ラーダンであると思われます。いずれも「思考」と「言語」の関係やサピアールウオーフの仮説の研究を目的の一つとしていた点で共通してはいますが、相違点もあります。

イスクリは、アメリカ合衆国の言語学者ジョン・クイハダによって考案され、膨大な言語学的情報・人間の思考を短い語で表記することを目的とした、極めて複雑な人工言語です。

ただし、「言語の始原はどのようなものであったか」、「動物の鳴き声はどのようにして人間の言語に進化してきたか」といった、岩崎式日本語が最も深い関心を寄せる観点は、イスクリには見られません。その代わり、イスクリは、自然言語に近い岩崎式日本語が常に悩まされている「多義性」や「意味論的曖昧性」を、かなりの程度排除することに成功しています。

エプン語は、サヴァン症候群の症状を有する青年に与えられた言語であるという点で、やはり社会的特殊者である精神疾患患者を使用者とする岩崎式日本語に類似しています。

しかし、エプン語がチョムスキーの普遍文法(UG)の有無を確認するために言語実験として教育されたのに対して、岩崎式日本語に関

しては、取り立てて言語実験という形式は採用せず、使用者の求めに応じて文法を変化させています。むろん、長年に渡り、使用者が作成した岩崎式日本語文や使用者の精神様態の観察は続けていく予定です。

ラーダンは、西洋の自然言語（印欧語族の一派で、現在の先進国を構成する国家の公用語）が女性よりも男性の思考に適するように構成され進化・発展しているかどうかを確認するために、サゼット・H・エルジンにより考案された言語で、フェミニズムの立場から多くの女性がこの言語に関わっています。

確かにこのような言語観の一部は、「現代日本語に比べて明確な主格・対格構造を持たない曖昧な構文を岩崎式日本語では許容する」といった形で岩崎式日本語でも採用していますが、岩崎式日本語の使用者のほとんどが女性であるのは、あくまでも精神病理学上で確認されているように不安障害、PTSD、解離性障害などの罹患者には女性が多いことや、性的被害を受けた使用者に限れば全て女性であることなどによるもので、当初から男性中心言語への対抗を掲げて女性の思考への合致と女性による使用とを目的としたのではない点、ラーダンの違いと言えるでしょう。

これらの次に岩崎式日本語に似ている言語は、小説や架空世界など芸術作品の中で使用される芸術言語、エスペラントなどの国際補助語、プログラミング言語などでしょう。

岩崎式日本語は、かなり閉鎖的なコミュニティの中で使用される点で芸術言語に、自分以外の個人や集団を補助するために制作され

た点で国際補助語に、非常に論理的・記号的に文法が構成されており、かつ精神疾患者の使用するコンピュータへの実装も理論上は可能である点でプログラミング言語に、似ていると言えるでしょう。

しかし、あくまでも架空言語志向ではなく現実志向である点、国際補助語ではないばかりか、むしろ現代日本語・現代日本社会に対する精神疾患者の違和感を記述することを目的としている点、プログラムとしての記述は副次的な目的である点で、それぞれの人工言語と異なっているでしょう。

【参考】

人工言語と自然言語の比較 (incept's diary)

岩崎式日本語基礎データ

- 二〇〇五年十一月十八日 起筆
- 二〇〇六年二月三日 公開
- 二〇一一年六月十八日 加筆
- 二〇一七年八月十二日 最終更新

■言語名称… 岩崎式日本語（旧名…寿羅穂里阿・須羅保李愛・ス

ラフォーリア・Sura Foria)

（現在では語彙はほぼ現代日本語と共有しているが、創案当初は固有語を多く持ち、「壮大な（スラ）人生（フォーリア）」が言語名となった。元は「寿羅穂（遠）里阿・須羅保（緒）李愛」であったが、「フ」が長音「ー」となり、さらに省略された。）

■考案者… 岩崎純一（二〇〇五年）

■制作協力者… 解離性障害・カプグラ症候群などの精神疾患及び性的被害者の日本人女性十数名

■総話者数… 日本人女性十数名、日本人男性数名

■統制機関… 考案者個人及び岩崎式日本語研究会

■公的地位… 無し

■言語コード (ISO 639) : 無し

■系統… 日本語族（最類似言語は、古代日本語・瀬戸内海域方言・茨城県常総市の水海道方言・台湾原住民諸語・アイヌ語・バスク語など）

■表記… 漢字仮名混じり（正式…正字体・正仮名遣い）

■形態… 膠着語（こうちやくご）

■優勢要素… 主題優勢言語

■文法格… 非主格・非対格型（能格言語でも活格言語でもない。）

■語順… SOV型または自由

■分類… 符牒型・思想型の芸術言語、後験語

■目的… 精神疾患の研究、巫女・イタコ・シャーマン・ユタ・ノロなどの研究、言語障害の概念の転換、性犯罪被害者互助、英語帝

国主義への警鐘、日本の原風景・神道・仏教精神の復興、日本人らしさの探究、宮沢賢治など作家の言語観の研究、人間の実存の探究、和歌の研鑽

岩崎式日本語の使用者の方々向けの注記

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年三月十三日 最終更新

岩崎式日本語を使用し、当言語考案者である私岩崎純一のメール宛てにご症状・ご体験などをお送り下さったり、岩崎式日本語での記録のページ のブログや Twitter に書き込まれるにあたり、ご注意いただきたい点を書いております。お読み下さい。

◆言語名にあえて私自身の名を冠し、この言語が一個人の考案にすぎないことを強調している理由は、当言語にご関心を持たれた方（特に、母語の獲得過程の途上にいる乳幼児を育てていらっしゃる主婦や、身近に精神疾患者や知的障害者のいらっしゃる方）が、この言語を言語学会や心理学会などの公式な承認を受けている言語であるなどと勘違いなさって、当言語を不用意に子供・精神疾患者・知的

障害者などに（ご本人が望む場合を除き）教育することを防止するためです。

言語は、我々人間の自我や思考と密接に結びついています。教育関係者や言語学関係者であっても、言語学・哲学・精神病理学・心理学・数理論理学などに網羅的に触れた経験や、精神疾患者・知的障害者と長期的に接した経験のない方が唐突にこの言語に触れることは、大変危険です。

また、元々この言語は、DV・虐待被害者を中心とする符牒型・秘密使用型の言語であり、加害者に届く情報（被害者の居場所や現在の症状などの情報）を攪乱させる言語、いわば加害者にとって「わけの分からない」言語である必要があるため、解説は公開できる限界の範囲にとどめています。

◆考案者である私岩崎は、精神科医やカウンセラーではございませんので、ご注意ください。

私は、精神障害・神経障害などの診断を受けた日本人が現代日本語の使用に際していかなる苦痛を抱えるかを調査し、その苦痛を緩和する（医療行為以外の）方法の一つとして、岩崎式日本語を整備することを目標としております。

◆精神病棟・DVシェルター・暴力被害者専用寮などからメールやご投稿を下さる場合、インターネット使用に関する当該病院・シェルターの規約・規則や担当医師・シェルター職員・寮職員による禁

止指示などに違反していないかを必ず確認し、これらを遵守して下さい。

ただし、特にDVシェルターにおいて、シェルター職員から暴行を受け、それを外部の私に知らせるために、暗号のように当言語を用いた方が過去にいらつしやいます。このようなケースについては、上記の規約や禁止指示などにかかわらず、例外的に対応しています。

その他、以下の関連する注意事項も合わせてご覧下さい。

●岩崎式日本語に触れていただく際の注意点

●精神病理学・精神疾患研究内の各注意事項

●ご訪問者の方々向けのご留意事項

◆通院・自宅療養の方の場合、メールや書き込みに関して、考案者である私岩崎からの禁止事項は特にございませんが、担当医師などの指示を優先して下さい。

◆重度の精神疾患者や保育園児・小学校低学年の児童など、極度の母語能力低迷状態や母語習得期にある方に対しては、自発的に岩崎式日本語を習得するのでない限り、たとえ求められても岩崎式日本語の教育・指南をおこなわないことを推奨します。

◆個人が特定できる文面の場合（ご本名が登場したり、極めて具体的な症状記録があったりする場合）、まずは私岩崎のメール宛てにお

送り下さい。初回からのネット上での書き込みは推奨いたしません。

◆岩崎式日本語は、母語である現代日本語の使用に支障がある場合に使用されることが最も望ましいです。現代日本語に不自由のない日本人の精神疾患などが岩崎式日本語を使用することは、可能ではありませんが、この場合、現代日本語との差異から来る気分の悪化や苦情についての対応はおこなっておりませんので、ご了承下さい。

岩崎式日本語文法の解説（高難度）

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年十月一日 最終更新

アメリカ精神医学会が二〇一三年五月に新たなDSM(バージョン5)を発表したため、岩崎式日本語にも変化・改訂が生じる可能性があります。

※ 第一期から第三期の岩崎式日本語については、「我燈一覽表」をご覧ください。それ以外の基本的な文法は、全期を通じて同一です。

『「第四期岩崎式日本語」大全』本編 本編本文・別添資料

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』本編 (PDF,111頁)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(1) 一般学習者向け文法マニュアル (PDF,7頁)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(2) 記号・用語・概念の一覧 (PDF,11頁)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(3) 使用者の分布 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(4) 真格一覽表 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(5) 我燈一覽表 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(6) 検証実験の回答 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(7) 動詞の連続体性 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(8) 言語変遷過程表 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(9) 話題格の模式図 (PDF, 図表)

● 『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(10) 水海道方言との類似性 (PDF, 図表)

『「第四期岩崎式日本語」大全』続編

●『「第四期岩崎式日本語」大全』続編別添資料(1) 論理値表 (PDF, 図表)

●『「第四期岩崎式日本語」大全』続編別添資料(2) 構文一覽 (PDF) (NEW 二〇一三年三月二日掲載。)

●『「第四期岩崎式日本語」大全』続編別添資料(3) 超数学的言明の算術的表現としての岩崎式日本語の扱い (PDF) (NEW 二〇一三年三月十日掲載。)

『「第四・五期岩崎式日本語」大全』

公開準備中。

●『「第四期岩崎式日本語」大全』英語翻訳版

●『「第五期岩崎式日本語」大全』本編

●『「第五期岩崎式日本語」大全』岩崎式日本語教本(1)

●『「第五期岩崎式日本語」大全』岩崎式日本語教本(2)

●『「第五期岩崎式日本語」大全』岩崎式日本語教本(3)

●『「第五期岩崎式日本語」大全』岩崎式日本語教本(4)

●『「第五期岩崎式日本語」大全』岩崎式日本語教本(5)

「岩崎式日本語」の新用語の(一)提案

●巫女の皆様が、仏教哲学的な概念の多い私の岩崎式日本語を巫女神道の立場から解釈して下さり、新用語も(一)提案下さっています。

寿羅穂里阿神道

「岩崎式日本語」文法変遷表

●「岩崎式日本語」文法変遷表 (PDF) (NEW 二〇一三年六月

十六日掲載。)

紹介映像

●紹介映像 (WMV)

YouTubeでの閲覧はこちら

ナレーション全文

岩崎式日本語を理解する上での必須の知識、及び岩崎式日本語が立脚する考え方

●精神疾患の分類

●私の精神病理観

●岩崎式日本語（岩崎純一）が基盤としている言語理論・学問的立場と人物

岩崎式日本語の使用者の方々へ

●岩崎式日本語の使用者の方々向けの注記

岩崎式日本語による記録（例文、症状の記録、精神疾患リストとの対応表の作成、文学など）

（公開可能な実際の使用例。）

●岩崎式日本語による記録

岩崎式日本語使用者により意識平常時に現代日本語で記録された体験談・症状（使用者が通院・入院されていたホスピタルのサイトへのリンクがあります。）

●岩崎式日本語使用者の体験談・症例

「岩崎式日本語ライター」（フリーソフトウェア）

公開停止中

岩崎式日本語文を簡単に作成できるソフトウェアです。
ZIPをダウンロード後、解凍ソフトで解凍してご使用下さい。

セキュリティソフトによっては、ダウンロードしようとするソフトが作動し、ウイルス等を検知した旨が表示されることがあります。ファイルにはウイルス等は含まれておらず、誤作動ではありませんが、ご心配な方はダウンロードをお控え下さい。

●岩崎式日本語ライター 2012 ソフト本体 (ZIP)

●岩崎式日本語ライター 2012 使用方法・開発者情報など (PDF)

創作言語スラフォーリアのページ

二〇〇九年五月二十九日 起筆、攔筆、公開

僕の作った言語スラフォーリア専用のページを設けました。

<http://ij-sura-foria.sblo.jp/>

あまりにも膨大・壮大すぎて、ごく一部しか文章化できていませんが、とりあえず設置してみました、というところです。

この言語は、重度の共感覚者・自閉症者や性犯罪被害者女性には、すぐに理解する人がいるのに、大学の一般的な言語学者には容易に理解できないという、珍しい性質を持っています。皮肉を言ってい

るのではなくて、そもそも性質として、反現代英語・反現代欧州語的に構成されています。

実際に性犯罪被害者の女性たちと向き合っていて、どうしてその精神的な傷が僕の言語で治ったか、というのを、ごく簡単に記したページは以下です。

<http://ij-sura-foria.sblo.jp/category/752835-1.html>

<http://ij-sura-foria.sblo.jp/category/752829-1.html>

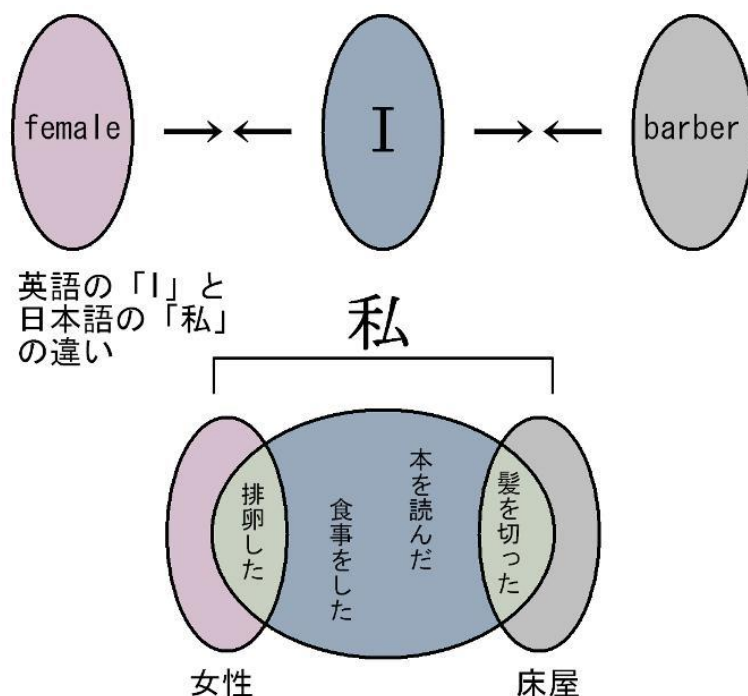
それから、一般の非共感者・健常者にはたったの一文で表現される内容が、共感者・自閉症者・性犯罪被害者女性にどれだけのことに感じられているか、それを文法に反映すると、以下のようにになります。逆に言うと、言語学的には、一般の健常者は、これらが全て直観で分かるようになって初めて、共感者や自閉症者の世界認識が何とか分かるということまで来られるわけです。

<http://ij-sura-foria.sblo.jp/category/753323-1.html>

こういった、色々な説明を書いていく予定です。正直なところ、ものすごく難解ですが・・・。

スラフォーリアは地道に数年をかけて完成させる予定

二〇〇九年十二月十九日 起筆、攔筆、公開



英語の「I」と日本語の「私」の違い

私の制作しているスラフォーリアのほうの更新が滞っていますが、今後何年かかっても（五年くらいかな）、共感関係で出会った解

離性障害者、性的被害者女性の知覚世界、それから言語障害者の知覚世界に合った言語を生み出してみせるというつもりで、陰で色々続けています。

というわけで、今日は、少しだけ言語の話を。

● A、「昨日、私は髪を切ったんだよ。」（切ったのは床屋。）

● B、「昨日、私は本を読んだんだよ。」（読んだのは私。）

AもBも全く同じ文法でありながら、ほとんどの現代日本人は無意識にこれらを使い分ける。驚異的なことなのだが、普通は気付かない。

これを英語に訳すとき、我々日本人はAをわざわざ次のようにする。

● A 1 「昨日、床屋は私の髪を切った。」

● A 2 「昨日、私は床屋によって髪を切られた。」

● A 3 「昨日、私は私の髪が切られた、という状態を持った。」

|| I had my hair cut. (過去分詞)

つまり、日本語では、「cut my hair」と言いながら、切ったのは「I」ではなく他者である、という構文が残っていることが分かる。ただし、西洋語では古代ギリシア語・サンスクリットに痕跡を見るのみ

（いわゆる「中動態」で、紀元前にほとんど消滅。このような構文は、「無防備に他者に身を任せても、結果として自他ともに精神的利益が共有される行為」においては、後世まで残る。例えば、「先日、私は足を手術したんだ。」は、実質は「先日、医者が私の足を手術したんだ。」の意味。（「自分が利益を得る場合」と説明されることが多いが、厳密には誤り。）

日本語では今でも、この条件に当てはまる場合、「は」の前は「私」だろうが「他者」だろうが入れ替え可能で、文全体が同じ意味を保ったままである。

Bは、そのまま英語に訳しやすい。それは、読書によって知識や満足を得たのが自分だけであることと関係がある。つまり、Bの「私」は英語の「I」（西洋的自我・この肌色をした身体表面までの自分）にほとんど一致してきている。

ところが、私を含め、一部の共感覚者や解離性障害者、性的被害者女性などは、このA・Bの使い分けのほうに日々「努力」が必要となる。むしろ、どちらもAのように認識しがちである。つまり、何も考えずに無意識に任せたら、Bでも他者（友人、家族、恋人、そして床屋？・・・）が本を読んだと解釈する。このような認識と文法は、古代日本語のほうが普通に見られる。

● C、「私は排卵した。」

女性の排卵が共感覚で見える私の場合、このCの文、つまり、排卵したのは女性なのに男性の私が「私は」と言ってしまう日本語についても、Aと同じくらいに違和感がない。（むしろ、女性の排卵は、まぎれもなく男女共通の利益である。）

（ちなみに、「髪を切る」と「排卵する」は文法的に同じ構造。「散髪する」「卵を出す」とも言えるため。いわゆる「レ点」で返って読む、というもの。）

他にも、共感覚者で解離性障害も持つある女性が、「私はお茶を飲んだ。」と言ったが、これも「お茶を飲んだ」のが「他者」であると思図して発言したものだ。このように、利益の共有がない場合でも、一部にこの構文を用いる人がいる。

● 「昨日、僕は髪を切ったんだよ。」

↓現代の一般日本人男性も私も、無意識に「切ったのは行きつけの床屋だな」とすぐに理解する。

● 「昨日、僕は排卵したんだよ。」

↓私は、上記と同様に、「排卵したのは女性であるけれども、この文法が許される」と認識し、違和感がない。一方で、現代の一般日本人男性は、「文法がおかしい」、「男が排卵するなんてことがあるか」と判断する。

どうしてこういうことが起きるか。それは、英語（西洋語）の「I」と日本語の「私」が、本来は異なる意味の名詞であり、しかも助詞の「は」はその西洋的自我を標識する記号ではないからである。

「I」は、現代日本人もはや普通に感じる「この肌色の身体表面までの確固たる自分・西洋的自我」、「私」は「他者と心のあり方や知覚が共有されている時空の範囲、話題の場、空気」を指す名詞である。つまり、女性の排卵を共感覚で見ているときの私の「自我」は、「このいわゆる肌色の身体表面までの自分」に一致していない（より広い）から、「私は排卵した」が許されるわけだ。

上記の文に対して、回答を考える。

● 「昨日、僕は髪を切ったんだよ。」「どこの床屋で？」

● 「昨日、僕は排卵したんだよ。」「どの女性で？」

私にとっては、両者とも違和感がないのだが、対女性共感覚がない限り、上は普通の日本語なのに、下は異様だと感じられる（らしい）。

つまり、現代日本語とは、私からすれば「下側のような使い方を抑圧した」近代西洋化した日本語である。ということは、私とやり取りしている日本の重度の共感覚者、解離性障害者、性的被害者女性などは、現代の日本語生活にもっと苦労しているはずである。

最近では、スラフオーリアの文法を自分の共感覚の都合を中心に書き続けることをやめて、上記のような方々とやり取りを繰り返しており、スラフオーリアがより「温かい」言語にならないかと思っ、色々試みている。何が一番良いのかを見極めて、もう何年後になっても良いから、試み続ける予定。

ちなみに、「日本語には、英語（西洋語）のIやyouのような人称代名詞は存在しない」というのは、日本語学者の間ではけっこう有名な話だと思うが（私もそれを支持しているが）、共感覚者や解離性障害者、性的被害者女性など、一見すると言語学とは異なる方向から調べても、ちゃんとその結論が出るとい話の一つが、今回の記事でもある。

この、本来の日本語の「私」に当たる語を、スラフオーリアでは「おう（おう）」としてあって、自由に歪めて使うことが許されるわけである。

だから、例えば、解離性障害を負った共感覚者女性の中に、「本を読

んだこと」は確かだが、読んだのが「私」か「友人」か「家族」か分からなくなったという女性がいたが、その場合は、「私」の部分で「おう」に置き換えれば、いわゆる心理学的な解離の状態にあることが私には伝わるから、その女性とのやり取りはそうしている。

要するに、「私（おう）は髪を切った」に限らず、「私（おう）は本を読んだ」と言っ「読んだ」のは「私」「」ではなく、その女性の肉体を解離した「おう」であることを全面的に許す。

それと同様に、女性の排卵を感知する私の共感覚能力は、「女性が私に排卵した」でも「私は女性に排卵された」でもなく、まさに中動態としての「私は排卵した」なのだから、この「私」のニュアンスの違いを明確にするために、後者の「私」を現代日本語から分離させて「をぐ」という新しい「自我の領域」を設けなければならなかった。

ただし、対女性共感覚を完璧に記述できる文法は、西洋語には残っていないが、日本語には「髪を切った」のように一部残っていることになる。

『疾病及び関連保健問題の国際統計分類（ICD-10） 第V章 精神及び行動の障害』とスラフオーリアとの対応表（二〇二一年五月版）

二〇一一年十月三日 起筆

二〇一一年五月二十二日 公開

二〇一四年九月五日 最終更新

別添資料を見よ。

『疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (ICD-10) 第V章 精神及び行動の障害』とスラフオーリアとの対応表 (二〇一一年五月版)「掲載のお知らせ」

二〇一一年五月二十二日 起筆、攔筆、公開

『疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (ICD-10) 第V章 精神及び行動の障害』とスラフオーリアとの対応表 (二〇一一年五月版)「を有志の方々の協力により制作し、サイトに掲載しました。なお、スラフオーリアは現在、言語名の変更を計画しています。正式な言語名が決定し次第、本表のタイトルにも反映します。」

「岩崎式日本語」文法変遷表

Iwasaki's System of Reconstructing Japanese

2012年7月10日 起筆

2012年8月1日 加筆

2013年8月8日 公開

2017年8月16日 最終更新

作成 : 岩崎 純一

協力 : 岩崎式日本語研究会

※ 最新の岩崎式日本語は、『「第四期岩崎式日本語」大全』の内容に、以下の変更を全て適用したものとなっております。ただし、同大全の内容は、第三期岩崎式日本語の終了時までの変更については全て含んでおります。

第一期岩崎式日本語（スラフォーリア）

主な変化：アプリオリ言語からアポステリオリ言語への転向。

文法変更年月	変更点	変更の理由（使用者への対応）
2000年頃	自作のアプリオリ言語の制作を開始。	
2005年	言語障害を抱える発達障害者や解離性障害者用のアプリオリ言語としての制作に転向。	同左の言語障害者と面識を持ったことの心理的影響による。
2006年	言語名を正式に「スラフォーリア（壮大な血脈）」と命名。「ストルシア（朝）」・「フィリス（～です）」などの固有語彙を多数有し、アプリオリ言語としての立場を明確にする。	定型発達者の母語としての現代日本語に対するアプリオリ言語性を維持するため。
2008年	固有語彙の多く（名詞中心）を放棄。現代日本語を変形させたアポステリオリ言語としての制作に転向。言語名「スラフォーリア」のみ残す。	自立語部分のみ、あるいは付属語部分のみの文法ミスが見られる日本語母語話者の軽度・中程度の言語障害に対応するため。

第二期岩崎式日本語

主な変化：行為の実現の有無の区別。

文法変更年月	変更点	変更の理由（使用者への対応）
2009年5月	抽化言・抽出言をそれぞれ未然形と已然形に分離。各自己意識（各我燈）における行為の達成の未遂・既遂を区別。	解離性障害・統合失調症・気分障害・発達障害者が願望する行為の実現度を文法に反映。
2009年6月	新言語名として「岩崎純一語」や「岩崎哲学言語」が提案され、何度か変更されるが、「スラフォーリア」に戻す。ただし以後、一部の使用者は「岩崎純一語」や「岩崎哲学言語」を用いた。	提案は使用者による。考案者の個人名を冠することへの岩崎自身の躊躇により、正式な変更に至らず。

第三期岩崎式日本語

主な変化：ICD-10 及び DSM-IV との連動、我燈の音便化。

文法変更年月	変更点	変更の理由（使用者への対応）
2009年12月	我燈を音便変化により整理。（「キウンファ」→「キウムファ」、「キンファイ」→「キムフィ」、「見レウ」→「見リユー」など。）	音便変化。二重母音を回避する日本語・環太平洋語圏の習慣に対応。
2010年10月	各自己意識（各我燈）における現代日本語の助詞・助動詞の使用制限（膠着構造の制限）を全て撤廃。	世界保健機関の定める ICD-10 及びアメリカ精神医学会の定める DSM-IV と岩崎式日本語の連動性の導入にあたり、使用制限が無用の障壁となったため。
2011年5月～9月	5月、考案者自身により言語名の変更を呼びかけ。5月19日、寄せられている名称候補を公開。使用者より「新日本哲学言語」・「岩崎式巫女精神言語」などが提案される。6月18日、議論開始。9月、最終的に「岩崎式日本語」に正式に改称。	言語の実態と言語名の著しい齟齬。
2012年7月	我燈・格詞・言などの必須語彙以外の第一期以来の固有語彙を全面廃止。	現代日本語の変形させたアポストオリ言語としての立場の明確化。

第四期岩崎式日本語

主な変化：精神疾患様態と文法との対応、自己意識と文法の記号表記。

文法変更年月	変更点	変更の理由（使用者への対応）
2012年8月1日	基本我燈に「ワ（ワタシ）」を追加し、主に書き言葉で「ワ」を用いる。その他の燈詞も大幅に変更。ただし、従来の語も継続して使用可能。時空燈は廃止。	正書法としては、現代日本語でほとんど使用しない文字や岩崎式日本語の固有単語の使用を控えるため。
2012年8月1日	活用我燈に格機能をそのまま音読みしたものを追加し、これを主要な活用我燈とする。ただし、従来の語と読みも	同上。かつ、自己意識の位置を明確化するため。

	継続して使用可能。	
2012年8月1日	活用語の言において最終モーラの子音を発音。	二重母音を回避する日本語・環太平洋語圏の習慣に対応。
2012年8月1日	抽化言の未然形と已然形の音を交替。未然形がオ行、已然形がイ行となる。	母音の開閉・広狭を意味（未然か已然か）に対応させ、抽化言と抽出言との間でそろえる。
2012年8月1日	それまでの「空前我」を「前我」と「擬我」に分類、それまでの「空我」を「初我」とし、「前・擬・初我」の三我を「空我」とした。	強度の解離性障害・統合失調症、重度の自閉症に対応。特に、虐待被害などに伴うコタール症候群・カプグラ症候群・フレゴリ妄想などの重度の妄想群罹患者の自己意識に対応。
2012年8月1日	「主我」を「主我一」から「主我五」までの五主我に分類。	概念上はすでに存在していた分類に文法も対応。
2013年2月24日	記号表記を導入。論理値表を作成。	数学的・論理学的分析の導入による将来的なアルゴリズムとしての記述に向けての準備。
2013年2月28日	主我・真我・単我・複我・多我・超我・特殊我の概念、及び階層構造の明確化。	解離性障害・統合失調症のより忠実に詳細な記述の実現のため。

岩崎式日本語 (ISReJP) 論理値表を掲載

二〇一二年八月二十九日 起筆、攔筆、公開

(二〇一八年七月十五日追記・現在、リンク先の岩崎の旧サイトの内容は『全集』に収録。)

岩崎式日本語 (ISReJP) 論理値表をサイトに追加しました。岩崎式日本語体系の理解に適宜ご利用下さい。

理論上は、岩崎式日本語の文法をプログラミング言語で記述することができないわけではないと思うので、その仮想プログラム用に、色々な概念に記号と用語を定義しているわけです。

記号や用語と言うと、難しく感じられますが、単に「12+34は46ではないかもしれない、は真我においては真である」といった岩崎式日本語体系の数学的命題だけでなく、例えば、「現代日本語を話しているこの私の自己がまさに私の自己である」ということが本当であるかどうか現代日本語では記述できないということが、岩崎式日本語体系においては真でないことは「など」といった、岩崎式日本語体系で普通に成立する言語表現を、同時に現代の論理学記号でも表現していけるよう、一応、表を作っておきました、ということだと思っただけならばよいかと思えます。

岩崎式日本語論理値表 (PDFファイル、約 1MB)

http://iwasakijunichi.net/ronbun/iwasaki_shiki_nihongo_taizen_zokuhen_shiryo1.pdf

岩崎式日本語

http://iwasakijunichi.net/iwasaki_shiki_nihongo/

フリーソフト「岩崎式日本語ライター 二〇一二年」を開発・掲載

二〇一二年九月十一日 起筆、攔筆、公開

(二〇一八年七月十五日追記・現在、リンク先の岩崎の旧サイトの内容は『全集』に収録。)

フリーソフト「岩崎式日本語ライター 二〇一二年」を開発、岩崎式日本語のコンテンツ内に掲載しました。

岩崎式日本語

http://iwasakijunichi.net/iwasaki_shiki_nihongo/

これを使うと、岩崎式日本語文を簡単に作成できます。文法解説(『大全』)を読むのが面倒だ、という方は、まずはこれを先にダウンロードして、色々とクリックして遊んでみていただくとありがたいです。

ただ、まだ前回の記事内容の導入部分だけを実装した非常に簡単なソフトで、文章の内容を頭で考えながらでなければ使うことが難しくなっています。

岩崎式日本語文集【共同編集】ページ

二〇一三年六月二十三日 起筆、攔筆、公開

（二〇一八年七月十五日追記…現在、リンク先の岩崎の旧サイトの内容は『全集』に収録。）

岩崎式日本語の共同編集ページを公開しました。

http://iwasakijunichi.net/iwasaki_shiki_nihongo/kiroku.html

編集が可能なのは編集権保持者の方のみですが、閲覧はそれ以外の方々も可能です。（編集権を得たい場合は、私のサイトの個人勉強会掲示板に参加されるなどの条件が必要となっております。）

機能のテスト中でもあるので、皆様のブラウザから書き込み可能かどうか、お試しになって下さい。

未来年表と言語についての考え方・実験のページを設置

二〇一四年九月十八日 起筆、攔筆、公開

サイトに以下のページを設置しました。

★言語学・言語体系考案内に「言語とは何か」についての私の考え方、現代日本語に関する実験を追加。

★人間学・哲学全般を設置。

未来年表を追加。

【画像出典】

https://en.wikipedia.org/wiki/File:1e0657_scale.jpg
（パブリックドメインのため、改変した。）

「岩崎式日本語ペディア」を設置

二〇一五年十二月二十三日 起筆、攔筆、公開

ブログ 有言の華 様

「日本語のアスペクト・ヴォイス・格」於・国立国語研究所
への投稿文

<http://zshiki.seesaa.net/article/425037448.html#comment>

二〇一五年十二月二十三日 起筆、攔筆、公開

はじめまして。

岩崎式日本語という言語の作者です。

色々な人工言語作者様のサイトから辿り着き、興味深く拝読いたしました。

「ご飯 父 食べる」の格を「ご飯が父を食べる」、「ご飯で父に食べる」などと誤る人は、少ないながらも、重度の発達障害者や失語症者に存在します。

稀に、PTSD や解離性障害など、心的外傷・ストレスによる各種障害で発生します。

この「格の間違い」を正当化する文法を最初から組み込んでいる言語が、私の考案しております岩崎式日本語になります。もしよろしければ、サイトをご覧下さい。

心的外傷でなぜ格を間違えるかという点、語順の理解へのミスではなく、「ご飯」が無生物で「父」（例えば虐待加害者とします）が生命体であるという判断を脳が拒否して、自我変容を引き起こすなどするためです。

岩崎式日本語文の英語訳

二〇一六年七月十日 起筆

二〇一六年八月二十七日 攔筆、公開

特設サイト、関根ひかり公式サイトに掲載済みの英語訳を、ここに別添資料で掲載する予定。

岩崎式日本語特設サイト（岩崎純一と関根ひかりの共同制作、英語版含む）の転載（サイトは閉鎖済）

二〇一六年八月十四日 本文起筆、サイト原案作成開始

二〇一六年八月二十一日 サイト作成開始

二〇一六年八月二十七日 サイト仮公開

二〇一六年九月十五日 サイト正式公開

二〇一七年六月八日 サイト仕様修正

二〇一九年三月三十日 内容とサイトデザインを別添資料として

転載、サイト閉鎖

旧サイトアドレス：<https://wasaki-conlang.com/>（閉鎖済）

関根ひかりおよび岩崎純一の共作（著作権を分有。デザイン原案は関根ひかりが、関根ひかりプロフィールページを除く。ページ本文は岩崎純一が、著作権を保有。）

別添資料を見よ。

岩崎式日本語特設サイトについて

二〇一六年十一月二十一日 起筆、攔筆、公開

第五期岩崎式日本語に向けて

二〇一七年一月二十九日 起筆

二〇一七年二月八日 公開

二〇一七年四月二十三日 最終更新

第四期までの学習者・使用者の現状とご要望
女性専用施設（DVシェルター、精神障害・言語障害女性施設、性

被害女性専用施設）

【現状】

伊勢原女性切りつけ事件についての岩崎式日本語（岩崎式言語体系）関係者の議論

【ご要望と対応】

【希望条件の例】

発達障害・言語障害者

【現状】

東京藝術大学・大学院生

【現状】

【ご要望と対応】

他の人工言語への影響

【現状】

第五期岩崎式日本語で計画・予定していること

言語学・人工言語学関連リンク

第四期までの学習者・使用者の現状とご要望
女性専用施設（DVシェルター、精神障害・言語障害女性施設、性被害女性専用施設）

【現状】

岩崎式日本語の開発以前の二〇〇四年頃からあった、これらの女性・施設と岩崎との関わりが土台となり、岩崎式日本語の最初の学習者も、これらの女性たちとなった。これらの女性たちのほとんどは、ICDとDSMなどの精神障害分類が定める統合失調症、気分障害、不安障害、恐怖症、強迫性障害、PTSD、身体表現性障害、解離性障害、適応障害、性関連障害、発達障害などに該当している。共感覚や不思議のアリス症候群などの特殊感覚を持っている場合もある。

よくあるケースとしては、施設の女性の一人が、日記や被害記録、冷蔵庫に貼る買い物メモ（備忘録）などを岩崎式日本語で書き始め、周囲の友人たちや寮母さんが「それ、何？」と興味を持ち、施設内の一部または全部に広がるというケースである。このような施設では、異性愛者だった女性が被害後に同性愛に転化するケースもあり、一部では同性愛女性間の日記に岩崎式日本語が使われたことがある。

ただし、プライバシーの保護の観点や、内容を秘密にしたいという気持ちから、岩崎式日本語で書いた日記を持ち歩くこともほとんどなく、施設の敷地から言語が外に物理的に漏れることがないほか、自分たちのブログやSNSでも公開していない。こうして、一旦はかなり秘密主義的な小規模コミュニティが作られるものの、一時的な興味に終わった多くの使用女性が退所、社会復帰すると、元の学習者のみが残って孤立するケースが出てきた。その場合は、岩崎が個別に教授する形を取ってきた。

この傾向は、本来は岩崎式日本語と言語学上の関係があまりない人工言語アルカの制作者による伊勢原女性切りつけ事件（二〇一三）が起きて以降、顕著となった。

（ただし、岩崎と犯人とは交流があったため、被害女性たちの不安には理がある。）

被害女性たちの過剰反応も見られ、コタール症候群（Cotard delusion）、カプグラ症候群（Capgras delusion）、フレゴリ妄想（フレゴリの錯覚・Fregoli delusion）、相互変身症候群（Intermetamorphosis）、自己分身症候群（Syndrome of subjective doubles）といった気分障害圏の重い症状の女性にも影響を与えた。

合わせて、被害女性たちに人工言語を供給している岩崎がそれぞれの加害者（元夫、元恋人など）から何らかの報復感情を抱かれる可能性が、被害女性たちによって心配されたため、このことが岩崎の心境にも変化を与えた。岩崎式日本語の理論の難解さ、哲学的な深遠さの主張などのやや挑戦的な理詰めの傾向（岩崎が中心の管理部門）と、実用女性たちの不安の溜め込み、秘密傾向（使用部門）とが、明確に分かれるようになった。

岩崎式日本語で書かれた女性たちの日記や被害記録は、文法部分については加害者らが読んでも解説は難しいと思われるが、固有名詞が使われているほか、手書きのものは筆跡によって個人を特定されるおそれがあり、そこからシェルターや施設の所在地が割り出される可能性があるため、公開されていない。一部のものは岩崎が預かってる。

伊勢原女性切りつけ事件について

以下は、この事件の発生にあたって行われた議論である。

●伊勢原女性切りつけ事件についての岩崎式日本語（岩崎式言語体系）関係者の議論（PDF）

【ご要望と対応】

← 人工言語研究会を退会してほしい。」

← 事件直後の要望のため、退会したが、すぐに管理者が交代しており、再登録済み。

「岩崎式日本語の制作・存在の事実が岩崎さんのサイトで公開して大丈夫だが、私たちの使用実例は秘密にしてほしい。」

← ご要望通りの現状。ただし、個人の特定が不可能になるような極めて厳しい条件を付けて一部を公開することを、岩崎より要請中。

「数理論理学上の説明や記号表現が私たちには理解が難しく、ついていけないので、日記や被害記録に使える易しい仕様にしてほしい。」

← 検討中。

「最初のうちは共感覚や五感的なふんわりしたイメージの言語で親しみがあったけど、理論的な記述が増えてから、けっこう苦しくなった。前みたいな温かい感じを戻してもらえるとうれしい。」

← 検討中。

「日記や被害記録、メモ帳の筆記に使っているけれど、発音したときの、普通の日本語と比べた違和感が、女性どうして恥ずかしく、人形ごっこみたいな雰囲気のとときがあるので、次の改訂で検討してほしい。」

← 検討中。

「伊勢原の例の事件で、探偵や母親が共謀していたのを知って怖くなり、メールや郵便物が加害者に知られないようにしたい。岩崎さんの岩崎式日本語メールや交換日記の管理を厳重にしてほしい。」

← ご要望通りの現状。通信に関しても、SSLの使用などによって最大限の注意を払っている。

「岩崎式日本語のかな表記、岩崎仮名とか女手（おんなで）文字と名付けたものを作っています。次のときに採用を検討していただけますか？」

← 検討中。

「言語の考案自体をサイトに載せず、本当の秘密の人工言語として、

やっつけていくことはできないでしょうか？」

← 岩崎にも、多くの作家や発明家の心境と同様、自分自身の人工言語を公表したいという知的欲求や共有願望はある上、学習者の皆様にも多かれ少なかれそれらが見受けられるため、完全な閉鎖的コミュニティの言語として運用することは心境的に耐えられなくなるものと岩崎は予想している。このような心境の変遷の探究それ自体を、この言語の本質および文法体系としてみたい。

【希望条件の例】

- 使用者 記録内容 公開の有無と希望条件
- 男性A（無職） 鬱、不安障害の克服 非公開希望。
- 女性A（神宮巫女） 考案者との和歌のやり取り以外の哲学的交流（生まれた家柄・境遇、動かせない運命・宿命との葛藤自由意志の我慢、旧暦や古語での生活による文明生活とのずれ） 非公開希望。
- 女性B（無職） DV 自分の死後に公開希望。
- 女性C（アルバイト） 性被害体験、トラウマ、PTSD、強迫性障害 両親の死後に公開希望。
- 女性D（アルバイト） 暴行被害体験、トラウマ、解離性同一性障害、PTSD、強迫性障害 加害者の死後に公開希望。
- 女性E（OL） 学歴主義の両親への反抗 考案者と友人にのみ回覧希望。
- 女性F（主婦） 性被害体験 加害者と夫の死後に、一部を公

開希望。

女性G（学生） 幼少期のトラウマ、性的倒錯、PTSD 考案者、主治医、友人に提供。

発達障害・言語障害者

【現状】

岩崎式日本語を学習してきた発達障害・言語障害者には男性が多いが、そもそも人工言語作者にはこれらを抱える男性が少なくないと考えられ、世界的に見てもそうである。こういった人々は、現代社会・現代日本社会に適應することが難しい一方で、傑出した言語学的・芸術的・数学的・工学的な才能を持つことが多く、人工言語や人工世界の創造は、このような人々の十八番（おはこ）であると岩崎は考える。

一方、前述の伊勢原女性切りつけ事件を起こした人工言語アルカの作者は、他の人工言語作者らによって自己愛性または反社会性のパーソナリティー障害（パーソナリティー障害のB群とされる）の可能性が指摘されてきた。これらB群のパーソナリティー障害は、精神障害ともサイコパス（精神病質）とも発達・学習・言語障害とも区別される。岩崎式日本語は、むしろこのような殺人・殺人未遂・DV・いじめなどの加害者から被害者を守ることを目的としているため、必然的にパーソナリティー障害の学習者が少なくなっている。

東京藝術大学・大学院生

【現状】

二〇一二年の「岩崎純一さんに会いたい会」で岩崎が岩崎式日本語に言及して以降、この言語が芸術作品であるとの観点から、学生が興味を持って下さるようになり、岩崎と共同で別サイトを立ち上げた。

形態論、統語論、語用論、比較言語学などの言語学的、文化人類学的、数理論理的観点からの議論はそれほどないが、「美術と言葉」の関係重視した研究である。

旧学習者への面会の要望が出ているが、DVシエルターや性被害女性専用施設の規定や入居女性たちの要望によって困難な状況にある。

【ご要望と対応】

「岩崎純一のウェブサイトから独立した岩崎式日本語のサイトを設けてほしい。」

←「ご要望通りの現状。（別サイト）ただし、この言語体系は、哲学、精神病理学、文化人類学などを含む学術体系であり、岩崎の他の活動と切り離すことができないため、あくまでも岩崎式日本語の本体サイトは旧来のサイトである。」

「旧学習者たちと交流したい。」

←「該当者の皆様のご意向、ご気分によって検討。」

「分かりやすい形で岩崎式日本語の広報をもっとしてほしい。」
←「検討中。」

他の人工言語への影響

【現状】

学習者・使用者の施設内では、それぞれ個人や友人どうしで、岩崎式日本語を元にした独自の派生方言や表記法を作っているが、独立した人工言語の中で、岩崎式日本語を参照して作ったことを作者が公表しているものとしては、志村游氏のクレリカが特筆すべき言語と思われる。

作者自身が同言語を「複雑化した社会に対するアンチテーゼ的な側面もある」と述べているように、同言語は「言語」であると同時に、複雑な文法を廃し、「あどけなき」、「童心」、「共感覚」などを感ぜさせてくれる美しい「歌」でもある。岩崎式日本語の空格や識格の概念が提示しながらもやや不徹底だった「言語の始原」や「鳴き声」の探究を、より深めたものと考えられ、この点に関しては、岩崎式日本語よりも「歌」言語としての完成度が高い。

第五期岩崎式日本語で計画・予定していること

◆ 第五期岩崎式日本語の文法、音素の改訂・整備（我燈、言、格詞などの再考）

◆ 哲学、精神病理学、文化人類学、生態学、生物学などの知見のさらなる取り入れ

◆ ログマーク「唯識ピラミッド」のきちんとした解説の設置。

◆ 「秘密教本」(※)の公開。

※・・・サイトに掲載している「岩崎式日本語大全」シリーズのほかに、前述の女性施設で個別に岩崎式日本語を教授した際に、当該女性たちとの間でのみ作られた教本。これを使用すると、極端に岩崎式日本語が解読しやすくなるため、加害者対策として基本的には非公開であった。

◆ 学習者・使用者の実例の一部公開。

◆ 前述の岩崎仮名（女手）の公開。

◆ これらに基づく、新たな使用者の募集。

◆ 日本の他の人工言語関係者（人工言語研究会、人工言語友の会、

人工言語学会などの有志の皆様によるサークル）や、人工世界、創造地図、ファンタジー創作者の皆様との関係の再考、深化。

◆ 「寿羅穂里阿文明」の再考、深化。

「第五期岩崎式日本語に向けて(※)要望のまとめと計画の概要」を掲載

二〇一七年二月十一日 起筆、公開

二〇一七年二月十八日 更新

もっとおしえて！人工言語 ◆岩崎式日本語◆

例文で感じる人工言語 * 岩崎式日本語

・その他の言語紹介・ 岩崎式日本語

二〇一七年二月十三日 起筆

二〇一七年三月二日 加筆

二〇一七年三月五日 攔筆

二〇一七年五月七日 刊行

学術誌（同人誌）

外部刊行者により刊行済み。『人工言語カタログ2017』（人工

言語友の会、二〇一七年）を見よ。

有料

著作者が出版者に権利の一部を譲渡（メール文面のみが契約の存在の根拠であり、書面契約が存在しないため、岩崎による法学的解釈上の推定である。）

著作者及び著作権者への問い合わせが必要

第八編 著作者の一部および著作権者が岩崎純一であるもの

岩崎式日本語使用者の協力による文法変遷表【共同編集】

使用者の巫女、岩崎純一

二〇一二年十月五日 起筆

二〇一四年四月八日 最終更新

各著作者が全ての権利を保持（但し、岩崎以外の全ての著作者が、各自の著作物の内容の全部の使用を岩崎に許可）

全ての著作者の著作者人格権を侵害しない限り、CC BY-NC-ND

4.0

別添資料を見よ。

岩崎式日本語の議論ノート 私たちの試みについて

使用者の巫女、岩崎純一

二〇一四年九月二日 起筆、攔筆、女性施設の閲覧室にて提供

二〇一七年九月三日 公開

各著作者が全ての権利を保持（但し、岩崎以外の全ての著作者が、各自の著作物の内容の全部の使用を岩崎に許可）

全ての著作者の著作者人格権を侵害しない限り、CC BY-NC-ND

4.0

岩崎式日本語寿羅穂里阿文明（岩崎式文明論） 寿羅穂里阿神道

岩崎純一氏が考案した岩崎式日本語の使用者内部の議論ノートの一部を公開します。使用者から出たご質問に、管理部門の岩崎純一氏や私たち（おにもに巫女）が答える場です。どのような質問があったかを分かりやすくするため、質問は標準日本語で書いてあります。私たちは、岩崎氏原作の架空文明「寿羅穂里阿文明」の柱である自然宗教「寿羅穂里阿神道」を、自分たち社家の実際の祭祀・儀式などをもとに創作しています。

* 開発者の岩崎純一氏のサイト

* 岩崎式言語体系ペディア（全見出し項目あり）

* 私たちの巫女神道創作ノート

ここは、哲学的実験言語「岩崎式日本語」とその言語を話す人々が暮らす仮想文明「寿羅穂里阿文明」の創設者である岩崎純一氏と、これまでのおもな使用者である転換性障害・身体化障害・解離性障害・PTSDなどの皆さま、そして私たち管理部門（岩崎氏以外）との交換ノートです。

私たちは、岡山県（岩崎氏のご出身地）の社家（女系女子の巫女神道家です）の斎の巫女（いつきのみこ）で、「寿羅穂里阿文明」の柱である「寿羅穂里阿神道」を創作・研究していますので、巫女神道や岡山弁の立場から、議論させていただいています。

● どのような質問があったかを分かりやすくするため、質問は標準日本語で書いてあります。

● 私たち（巫女）の議論の部分は、岩崎氏の許可さえあれば、自由に公開させていただくことにしました。

● 岩崎氏の指南のもとで精神障害の女性の方々がお書きになった被害記録や症状記録の部分は、プライバシーのわかる部分を除き、議論上で意義のある部分は残しました。

今では、仏教哲学用語・言語哲学用語などを多用する難解な岩崎氏の言語世界や文明史観に、使用者の女性たちの内面がつかっていないと感じているので、私たちは巫女神道（寿羅穂里阿神道）

の立場から、両者に少し厳しめの提案もするかもしれません。

岩崎式日本語の議論ノート 岩崎式日本語に関する内部の議論

使用者の巫女、岩崎純一

二〇一四年十月十二日 起筆、女性施設の閲覧室にて提供

二〇一七年九月三日 最終更新、公開

各著作者が全ての権利を保持（但し、岩崎以外の全ての著作者が、各自の著作物の内容の全部の使用を岩崎に許可）

全ての著作者の著作者人格権を侵害しない限り、CC BY-NC-ND

4.0

【Q&A】「座つとる」と「座りよーる」

【質問】

私も、岩崎純一様（岡山県ご出身）と同じ中国地方（広島県）出身です。岡山県出身の言語発明者ということで、聞いてみたいことがあります。私の地元では、「本でも読んどりんしゃい」、「本でも読みよーりんしゃい」と言います。一方で、「そこに座つとりんしゃい」とは言いますが、「座りよーりんしゃい」とは言いません。方言感覚では明らかにわかることだし、私自身、広島弁でも岩崎式日本語で

も完璧に使い分けられていると思うのですが、それがなぜなのかわかりません。発明者や管理者のお立場から、言語学と岩崎式日本語の理論で説明していただけないでしょうか。

東京標準語…

【回答】

キイツキミコノキ、タシカニ、キタチガ岡山弁ヤ広島弁ニ基ヅク
キ岩崎式日本語デムハ、今ハ東京ニイラツシヤウラ岩崎様ニヨル東
京デネ岩崎式日本語トムハ違イルテ、注意ロガ必要ロデシヨウ。タ
ダシ、次テ又使イル分ケケテイルト言エリバ、ゴ質問又答エゴ存知
モ同ジト思イルフイリス。

標準岡山弁（県北中心ニ全域）・広島県（東部）…

【平安く江戸】「座りて居り（をり）」

←【明治】「座って居る（をる・ゐる）」

←【現在】「座つとる」 ※ 意味「座った状態にある・座って静止している」

【平安く江戸】「座り居り（をり）」

←【明治】「座り居る（をる・ゐる）」

←【現在】「座りよーる」 ※ 意味「座りつつある・座ろうとして動いている」

【平安く江戸】「座りて居り（をり）」

←【明治】「座って居る（をる・ゐる）」

←【現在】「座って（い）る」 ※ 意味「座った状態にある・座って静止している」

【平安く江戸】「座り居り（をり）」

←【明治】「座り居る（をる・ゐる）」

←【現在】「奥多摩を除いて戦後直後に消滅」 ※ そのまま「座りつつある・座ろうとしている」と記述するしかない。

岡山弁・広島弁又岩崎式日本語デ例エバ、被害女性カフラツシユ
バックケデ自分ナ「泣きよーる」・「叫びよーる」声ヲバ表現スルラ
場合、東京女性デ又岩崎式日本語ムツ「泣いている」・「叫んでいる」
ニ相当スルンニナリフイリスタメ、注意ロガ必要ロデ思イルフイリス。

【Q&A】「本を読むの（ん）が好き」と「本を読むことが好き」

【質問】

「本を読むの（読むん）が好き」と「本を読むことが好き」は、標準日本語では同じ意味ですが、岩崎式日本語ではどう区別しますか？ 我燈の遡及と進化の調整のみでよいでしょうか？

【回答】

キイツキミコギ、我燈ノミヌ調整デモヨキルテイリツシ、モツパ
ラ「コト文」用インリヌデモヨキルテイリス。タダシ、「コト文」ハ
「コト抜き文」ヨリモ我燈ガ進化シサタ真格トルン傾向テイリフイ
リスカラ、多クンヌ場合ニテ両方トモ連動システ変化スルルハズテ
イリス。

「本、読む、好き」←「キムツ、本、読ムル、好イク」
「本読みが好き」←「キーツ、本読ミュー好イク」
「本を読むの（ん）が好き」←「キムヌ、本読ムルガ好イク」
「本を読むことが好き」←「キヌ、本読ムルコトガ好イク」
「本を読むことを好む」←「キムク、本ヲ読ムルコト好ウム」
「読書を好む」←「キグ、読書ルヲ好ウム」
「読書を愛好する」←「ワタシハ、読書ルヲ愛好スウル」

【Q & A】「あなたが好き」と「あなたのことが好き」

【質問】

日本語では、「あなたが好き」を「あなたのことが好き」と遠回しに言います。英語ではこのような表現はなく、直接的に「私はあなたを好む」となります。韓国語では、日本語（日本人）ほど相手を遠回しに思いませんが、時々を使うようです。「あなたが好き」と「あなたのことが好き」は、岩崎式日本語ではどう使い分けますか？

【回答】

キイツキミコギ、岩崎式日本語ニテハ、遠回シツ程度ーク連続体成ヌテイリス。コゾ「あなたのことが好き」ヌ「こと」ハ、「コト抜き文」ヌ「コト」トハツハ異ナルント思ワレルフイリス。現代東京標準日本語ノ「遠慮がち」ヤ「奥ゆかしさ」ニ当タルル心境ウムハ、「識我」カラ「活我」アタリマデヌ心描言ニテ表レウルガヨキル思イフイリス。

「私、あなた、好き」←「キーフ、ナトラ、好イク」
「私、あなたのことが好き」←「キテヌ、ナトラ、好イク」
「私、あなたが好き」←「キノク、ナトラ、好イキ」
「私、あなたを好む」←「キグ、ナトラヲ好ウム」
「私、あなたを愛好する」←「ワタシハナトラヲ愛好スウル」

【Q & A】「あなたが好き」と「あなたを好き」

【質問】

日本語では、「私はあなたが好き」や「Aさんは勉強ができる」というとき、なぜ目的語（「あなた」や「勉強」）のほうに主語の「が」が付くのですか？ しかも、「私はあなたを好き」はまだ自然な感じですが、「Aさんは勉強をできる」は不自然に感じます。ただ、ほとんどの場合は、「私はコーヒーを飲む」は自然なのに、「私はコーヒーが飲む」はおかしい、というように、用言（動詞・形容詞・形容動詞）は前に「が」を取れません。岩崎式日本語ではどう解釈・表現しますか？

【回答】

キイツキミコギ、岩崎式日本語ニテハ、「あなた」ト「勉強」ハ目的語テイラズ、「が」ハ主語テイラヌトナトラガ理解スンラ必要テイルノフィリス。

好キウ嫌イウ（好悪）ヤデキルンデキナユン（可能・不可能）ハ、人類（原始縄文人・弥生人）マフニトツテモ原始的な感情テイリウタガタメニ、現在又事実上又主格テイ「が」客体ニ付キクヤスキウノテイリス。マタ、「好悪」ヤ「可能・不可能」ハ主体又状態テイリスノデ、主体「私」ト「Aさん」ハ主格主語「あなた」ト「勉強」トノ関係ニオイテ静的「場」ニスギウナイノテイリス。

「私はあなたが好き」←「あなたが、私の自我において好かれて
る」

←「キノク、ナトラ、好イク」

「Aさんは勉強ができる」←「勉強が、Aさんの頭脳において高度に可能である、と私の自我は観察している」

←「キノク、Aさんが勉強ヲデキル」

イエゾ証拠に、次又文章は、岩崎式日本語ニテハ完全ニ又意味グ異ナルン文章テイリス。

「私はあなたが好き」←「キノク、ナトラ、好イク」

「私はあなたを好き」←「キグ、ナトラヲ好イク」

別又証拠トシステ、次又一見意味又不明ツ文章モ、岩崎式日本語ニテハ完全ニ又正シキウ文章テイリス。

「私にご飯がおいしい」←「キノク、ご飯、オイシル」

「私で心が苦しい」←「キタ、心、苦シラ」

「私で逆上がりができない」←「キテナ、逆上がり、デキナラ」

「私は空が青い」←「キノク、空、青ル」

「私は地球が丸い」←「キノク、地球、丸ル」

【Q&A】主規格「は」の連続文

【質問】

以前、岩崎さんが私たちに「日本語の主格主語の曖昧性や不在性

（日本語の主題優勢言語の性質）を説明して下さいときに、次のような例文（主題格「は」の連続文）を出して下さいました。

「私は今日はあなたとは遠くへは電車ではお出かけはしたくはないことではないとは思わない。」

これについて、どこにも主語の「が」がなく、「私」以外にもたくさん「は」が平等に付いているのに、ほとんどの日本人や国語学者は“私は”が主語（主格主語主体・動作主）と考えます。一方で、岩崎さんは「この文に主格主語は存在しない」、「人称が“文”という場に遍在している」と説明なさったのですが、このような文の場合、それぞれの文節の真格の進化・遡及の度合いは、ある範囲に収めたほうがよいでしょうか？ それとも、バラバラでよいでしょうか？

【回答】

キイツキミコギ、基本的ニハ、進化・遡及又度合イニ決マリラハナク、自由テイリス。岩崎純一氏又真我ニツキクテ又遍在性又理論ムツ、九個又「は」ツ前又ドウゾ要素モ主体主語主語主語得ルテイリス。真格又調整ムツ、「私」以外、主語テイリスモ可能テイリス。

「私は今日はあなたとは遠くへは電車ではお出かけはしたくはないことではないとは思わない。」

「キハチキーナ、今日リチナトラムタト遠クカ電車デハオ出カケキシタクカナキカハナキクト思ワナレ」
※ 意味の概略 「今日という日は、私があなたと遠くへ電車でお出かけしたくないことではないと思わない日だ」

「キハチキーナ、今日リナトラムタト遠クカヒ電車ムトオ出カケキナシタクカナキカハナキクトーネ思ワナレ」
※ 意味の概略 「あなたとの遠くへの電車でのお出かけのしたくなさが無いことは、今日の私が思ってもいないことだ」

岩崎式日本語文法の解説（使用頻度の高い精神疾患者向けの簡単なステンプ型解説）

使用者女性三名

二〇〇七年十月三日 起筆

二〇〇八年三月六日 公開

二〇一七年三月十三日 最終更新

お読みいただく前の注意事項

STEP1 一般の日本語の「わたし」との距離感の表現

- STEP2 満足感、願望、実現度の表現
- STEP3 苦しみ・悲しみの表現
- STEP4 他者の表現
- STEP5 動詞・形容詞などの表現
- STEP6 名詞の表現
- STEP7 不安な「わたし」 .. 社交不安障害
- STEP8 遠い「わたし」 .. 離人症性障害
- STEP9 重なり合う「わたし」 .. 解離性同一性障害
- STEP10 知らない「わたし」 .. 解離性健忘・遁走
- STEP11 崩れる「わたし」 .. 統合失調症
- STEP12 巫女としての「わたし」 .. 解離の強調
- STEP13 コミュニケーションが苦手 .. 発達障害

お読みいただく前の注意事項

■日記などにおける岩崎式日本語の使用経験がある方々と考案者の私が、協力してできるだけ簡単にこの言語を解説するページです。

STEP1から順にご覧下さい。

意図は、考案者の私一人だけによるこの言語の解説は、言語学的・精神病理学的・哲学的な予備知識が必要なので、それを使用者の立場からわかりやすく説明することです。

書いている人は、以下の通りです。

- よっすう・遙子・Yuka .. メインの文章の執筆
- 考案者の私岩崎 .. 全体の修正と一部の文章の執筆

ただし、元々この言語は、DV・虐待被害者を中心とする符牒型・秘密使用型の言語であり、加害者に届く情報（被害者の居場所や現在の症状などの情報）を攪乱させる言語、いわば加害者にとって「わけの分からない」言語である必要があるため、解説は公開できる限りの範囲にとどめています。

◆ 岩崎式日本語は、一個人によって考え出された特殊な日本語です。

◆ 岩崎式日本語は、薬ではありません。医学的に体に効くたぐいのものではありません。

◆ 岩崎式日本語は、医学的な診断を行うテストや調査などではありません。すでに診断を受けた方々が日記などを書くのに使用し、安心感なり充実感を得ているということです。

◆ 考案者の私がかを診断するわけでもありません。

STEP1 一般の日本語の「わたし」との距離感の表現
「自分」の基本は「あう」・「わ」

ここから、岩崎式日本語をステップ順に説明していきます。

さつそくSTEP1から見ていきましよう。

まず、普通の日本語の文と岩崎式日本語の例文をくらべてみましよう。

■普(一・二)：わたしは星空を眺めています。

(わたしは星空を眺めています。)

■岩(一・二)：あうのは(わのうは) 星空を眺めています。

(わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。)

■岩(一・二)：あうはては(わしきぐは) 星空を眺めています。

(わたしは星空を眺めています、もうほとんど自我が薄れていて、星空のほうを私を眺めている気さえます。)

いかがですか？

普通の日本語との違いは、「わたし」の部分の変化で生じていることがわかんと思います。

「岩(一・二)」は少し重めの離人症の女性、「岩(一・二)」はとても重い離人症の女性を書いた文です。離人症というのは、よく「自分が自分ではない気がする」という言われ方をする症状で、精神病理学によっては解離性障害の一つだったり、解離性障害とは別だったりします。

いずれにしても、「離人」の度合いによって、使い分けたのです。つまり、「普(一・二)」が一番自我がはっきりしていて、次に「岩(一・二)」、「岩(一・二)」の順に自我が薄れていくのがおわかりと思います。

普通の日本語では一人称は「わたし(わたくし・僕・俺)」ですが、岩崎式日本語では、「わたし」も使いますが、基本は「あう」や「わ」となっています。

「あう」は昔の言い方で、これは「第三期岩崎式日本語」と言ったのですが、今も使っているのですし、今は「あう」のほうは女性どりの話し言葉・メール言葉、「わ」のほうは形式的な書き言葉でよく使われます。これが「第四期」で、現在はこれです。ただし、「あう」は「wi」ではなく、きちんと「wii」とワ行で発音します。普通の日本語との区別化をあえて図るためです。

漢字で書くときは、だいたい「わ」のほうで読みます。「あう」のほうは、いわば訓読みに当たります。

ところで今、一人称と書きましたが、解離性障害や統合失調症では「自分」が自分か他人かがわからなかったり、「自分」が複数いたり(感じられたり)、「自分」が一定期間消えたり(消えたように感じたり)する症状が出ます。

そのため、「あう」「わ」は一人称ではなく、「我燈（がとう）」と呼ばれています。「我をともす」というような意味です。

つまり、「犬」という名詞が犬という動物に「付いている」としたら、「あう」「わ」は、人の心や自我の状態に「付いている」のです。

だから、「あう」「わ」は、解離性障害の人にとっては、自分の自我に乗った肉体を表しているとは限らないのです。星空を見ている「感じをする場所」、「自分という火がともっている所」が「あう」「わ」で、その「あう」「わ」が一つの肉体に宿っている人が、いわゆる「健常者」ということになります。

「あう」「わ」につくもの

「あう」「わ」にはいろんな言葉が付きます。でも、付き方に規則や理由があります。

（本当は、以下の「主」とか「活」というのには、言語学上の意味があるのですが、ひとまず丸暗記でいいです。）

まず、
わたし

これが、いわゆる健常者の人たちが普段学校に行ったり職場に行ったり、家族や友達とおしゃべりしているときの「わたし」です。

でも、以下のような症状のある人は、その左にある「あう」「わ」の変化形を、普通の日本語の文の「わたし」の位置に使うことができます。変動はありますが、私たちの経験からの例を挙げておきます。

実は、下に行けば行くほど、普通の日本語の「わたし」からの心理的距離が遠いのです。上に行けば行くほど、心理的距離が近く、「心の病気」、つまり精神障害と呼ばれているものの程度が軽い人が多いのです。

「距離感って何??」と思うかもしれませんが、とりあえず、健康な人の言う「わたし」からの心理的距離感とっておいてください。

わたし（が）（私・我主）・・・普通の日本語の一人称（本当は岩崎式では心段階ありますが、私たちはあまり使い分けません。）

あうが（わかつしゅ・我活主）・・・社交不安障害・SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症

あうか（わかつ・我活）・・・少し重めの社交不安障害・SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症、アスペルガー症候群

あうーか（わいかつ・我意活）・・・それなりに重めの社交不安障害・

SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症、離人症、パニック障害、少し重めのアスペルガー症候群
あうむか（わい・我意）・・・けっこう重めの社交不安障害・SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症、離人症、パニック障害、少し重めのアスペルガー症候群
あうのか（わのうい・我能意）・・・重めの社交不安障害・SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症、少し重めの離人症、パニック障害、PTSD、各種の発達障害
あうの（わのう・我能）・・・重度の社交不安障害・SAD・対人恐怖症・気分障害・あがり症、重めの離人症、軽めの解離性障害、パニック障害、PTSD、各種の発達障害
あうーの（わきのう・我希能）・・・各種の重い気分障害、重めの離人症・解離性障害、各種の発達障害
あうむの（わき・我希）・・・重めの離人症、各種の解離性障害、統合失調症、各種の発達障害
あうての（わきゆうき・我及希）・・・重度の離人症、解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、各種の重めの発達障害
あうて（わきゆう・我及）・・・重度の離人症、解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、各種の重めの発達障害
あうーて（わぐきゆう・我具及）・・・重度の離人症、解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、各種の重めの発達障害

あうむて（わぐ・我具）・・・重度の離人症、解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、各種の重度の発達障害
あうはて（わしきぐ・我識具）・・・最重度の離人症、解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、各種の重度の発達障害
あうは（わしき・我識）・・・最重度の解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、せん妄、パラノイア、各種の重度の発達障害
あうーは（わくうしき・我空識）・・・最重度の解離性同一性障害、解離性健忘、解離性遁走、統合失調症、せん妄、パラノイア、重度の自閉症
あうむは（わしよ・我初）・・・解離性昏迷、せん妄、パラノイア、最重度の自閉症（昏迷状態や言語障害の状態なので、実際は「自分」にはほとんど使いません。）
あうまは（わぎ・我擬）・・・解離性昏迷、最重度の自閉症（昏迷状態や言語障害の状態なので、実際は「自分」にはほとんど使いません。）
あうま（わぜん・我前）・・・解離性昏迷、最重度の自閉症（昏迷状態や言語障害の状態なので、実際は「自分」にはほとんど使いません。）
少しはおわかりでしょうか？

一つおきに「主」や「活」や「意」が次々と変化していることがわかると思います。

それぞれの自我の様子のことを、「我活（あうか・わかつ）」のときは「活我（カツガ）」のように、「く我」と言います。「我活主（あうが・わかつしゅ）」のときは、「主」と「活」の「あいだ」にあるので、「活主間我（カツシユカンガ）」と言います。以下同じです。「く我」は、最も格式ばったいかめしい文を書くときには、実際に文に用いることもあります。

岩(1・2)は「能我文」、岩(1・3)は「識具間我文」ということになりました。

本当は以下の表に詳しく載っていますが、今はこの表を見ないほうがわかりやすいので、ご興味のある方以外はあと回しでかまいません。

『「第四期岩崎式日本語」大全』別添資料(2) 我燈一覽表 (PDF: 図表)

では、次のステップに進みましょう。

STEP2 満足感、願望、実現度の表現

満足感の表現

もう一度 STEP1 の普通の文と、「岩(1・2)」の能我文を載せます。そして、「岩(2・1)」は新しい文です。

■普(1・1)：わたしは星空を眺めています。
(わたしは星空を眺めています。)

■岩(1・1)：あうのは（わのうは）星空を眺めています。
(わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。)

■岩(2・1)：あぬは（わのうるは）星空を眺めています。
(わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分に満足していて、気が楽です。)

「あうの」が「あぬ」になっています。これは能我「あうの」の變化形の一つで、能我心描言（のうがしんびようげん）と言います。「言(げん)」と呼ばれるものの一つです。「岩(2・1)」の意味は、「岩(1・2)」の強調だと思ってください。

これは、「自我がかなり薄れていて、吸い込まれそうな自分」を「どう感じるか」自問自答して、「満足です」と言っているのです。このようなときは、「あうの」にも、ほかの我燈にも、「ウ」の音を

付けるのです。だから、「あうの・う」↓「あろう」↓「あぬ」となっているのです。

（フランス語のエリジオンに似ています。母音が連続すると発音が難しいから、続けて読むのです。）

第四期・文語のほうも、「ウ」が付きますが、「わのう」のように母音で終わる我燈には、「ル」が付きます。「わのう・う」←「わのう・る」です。

もし、「自我が薄い自分の状況」全体に満足しているわけではなくて、「薄い自我で星空を見ている今」だけ満足しているとしたら、どう表現するのでしょうか。つまり、星空を見るなど文字どおり「我を忘れて」いるとき以外の日常生活（たとえば、難しい本を読んでいるようなとき）は、自我がはっきりしていないと困ることが出てくる、というような場合です。

■岩(6)・あうのは(わのうは) 星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、その自我の薄れは、少なくとも星空を見ている今の時間にはとても似合っていて、気が楽です。）

このように、「眺めてい」に「ウ」を付けます。「い」は母音だから「ル」を付けます。普通は最後の文字と同じ子音の「ウ」の段を

付けます。

「眺め」に心描言を付けて「眺めむています」にすると、「持続的に星空を眺めて“いる”のも嫌いではないのだけど、それ以上に眺める動作自体が好き」という意味になり、「眺め」と「いる」の両方に付けて「眺めむています」にすると、「瞬間的・持続的に関係なく好き」という意味になります。

星空だとあまり差が出ませんが、たとえば解離性障害者で、電車に乗り続けるのは人目があって苦痛なのに、電車に少し乗るのは好き、というような場合に、「乗っています」↓「乗りています」（「乗っ」を一度古文に戻す）←「乗りるています」などと使えます。

つまり、少し古文の動詞の連用形「乗りて」の知識があるわけですが、そんなに難しくないと思います。動詞については、またあとステップで見えていきます。

いろいろな心描言が、岩崎さんのページの下の資料に載っています。STEP1のそれぞれの「我」や動詞に六つの変化があつて、一番上が元の形、次に「ウ」を付けた心描言が載っています。

『第四期岩崎式日本語』大全』別添資料(6) 我燈一覽表 (PDF: 図表)

第三期では、「ハ行」が「フア行」で発音されたり、「チ」や「ツ」が「テイ」や「トウ」で発音されていました。ですので、「あうはて」が「あうふあて」になっていたりしますが、同じ我燈です。

では、STEP1の「岩(1-3)」のほうに心描言を付けてみましょう。

■岩(2:3)：あうはては（わしきぐは）星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています。もうほとんど自我が薄れていて、星空のほうを眺めている気さえます。）

■岩(2:4)：あはつは（わしきぐるは）星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています。もうほとんど自我が薄れていて、星空のほうを眺めている気さえます。ただし、自我の薄れから逃げたいという感じはなく、とても満足しています。）

願望、実現度の表現

では、満足していない場合はどう表すのでしょうか？

答えは、同じ子音の行の「ア」「イ」「エ」「オ」を付けるのです。ここで、「願望」と「実現度」という概念が大切になります。ここでいう「願望」は、「苦しさをともなう願望」です。好きで願っている

場合は、先ほどの「ウ」でよいことになるからです。

願望（抽化言と抽出言）と実現度（未然形と已然形）は、お互いに混ざり合っていて、心描言のようにには簡単にはいきません。むしろ、願望と実現度に分けて、「ア」く「オ」それぞれの意味と呼び方を一緒に覚えた方がよいかもしれません。

実は、「イ」と「オ」だけは、第三期と第四期とで逆になっています。今は、第四期のほうに合わせて使います。（言語学的には、広母音と狭母音の統一という意味がある。）

■岩(2:1)：あぬは（わのうるは）星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています。自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分に満足していて、気が楽です。）・・・心描言

■岩(2:2)：あのは（わのうろは）星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています。自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分で居続けるためにしている努力は普通程度です。）・・・抽化言未然形（ちゅうかげんみぜんけい）

■岩(2:3)：あには（わのうりは）星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分で居続けるためにしてきた努力は普通程度で、すでに努力が実っています。）・・・抽化言已然形（ちゅうかげんいぜんけい）

■岩(9-3)：ゐねは（わのうらは） 星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分で居続けるためには、かなりの努力が必要で、努力をやめると、今にも自我が壊れそうです。）・・・抽出言未然形（ちゅうしゅつげんみぜんけい）

■岩(9-8)：ゐねは（わのうらは） 星空を眺めています。

（わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。ただし、そんな自分で居続けるためには、かなりの努力が必要でしたが、すでに努力が実っています。）・・・抽出言已然形（ちゅうしゅつげんいぜんけい）

このあたりから、解離性障害者にとっては心が落ちつく言語という感じになっていくのですが、普通の人にはこのあたりから全然わからなくなっていくと言われるところです。

どうしてこんな表現が私たちに必要かというと、星空など特定のものを目で見ているときだけ解離が起きるような場合があるからで

す。それは、昔星空を眺めているときにトラウマ的なことに遭ってしまった、親に叱られたり虐待を受けたりして玄関から放り出されたときに、きれいな星空だけが自分をわかってくれる存在だと思ったりしたなど、個人的な体験によります。

たとえば、解離性障害になって外出が難しい状況にある私たちが、「あのう」の自我の状態、ふと外に出たい気持ちが生まれて、やつの思いで外に出て、一人で電車に乗れたとします。そうになると、願望もかなりあって、実現もしたことになります。だから、

■岩(9-9)：ゐねは（わのうらは） 電車に乗れました。

でも、もし以下のような文になっていたら、電車に乗ること以外の外出、たとえば人と遠くに旅行に行ったりなどは少なくとも難しいのだということがわかります。「電車」と「乗れ」にあえて抽出言已然形が付いているからです。

■岩(9-10)：ゐねは（わのうらは） 電車せに乗れました。

ちなみに、「シャ」や「チョ」などの「拗音」のあとでは、最初の大きいほうの文字と同じ子音のアイウエオと、ラリルレロの両方が使えます。

STEPS 苦しみ・悲しみの表現

普通の日本語の「わたし」からより遠い我燈を用いる

私たち解離性障害をもつ人や、統合失調症をもつ人にとっては、なによりその独特の苦しみや悲しみがうまく表せないといけません。その方法をいくつか紹介します。

STEP1で紹介した我燈のうち、なるべく下の方にある我燈を使うと、より重い自我の障害を言うことができます。

ただし、実ほどの我燈までさかのぼっていいかは、言語学的な質問と回答から来ているのです。それは大全の本編に詳しく載っているのですが、ここでは「あまりむやみに重い自我の障害を我燈で表してはいけない」と覚えてください。

基本的には、普通の日本語の「わたし」の意味が日常生活で支障なくわかったり、普通の日本語をしゃべるときにそれつが回らなくなったりしない人は、たぶんさかのぼっても「あうむか」あたりかなと思います。

心描言、抽化言、抽出言を使い分ける

STEP2で紹介した五つの変化形（五言）をうまく用いると、いろいろな行為について具体的に何が苦しいか、どう苦しいか言うこ

とができます。

■岩(3.1)…わたしは、電車に乗って、仕事に行った。

■岩(3.2)…あむぬは、電車に乗りて、仕事に行きかた。

（自我がかなり朦朧とした私は、乗るのは楽しい電車に乗って、仕事に苦しくも行った。）

|| 仕事がつらいとは限らず、行くという動作そのものが苦しい。道中に解離性障害のきっかけとなったトラウマの場所があるなど。

■岩(3.3)…あむぬは、電車に乗りて、仕事たに行った。

（自我がかなり朦朧とした私は、乗るのは楽しい電車に乗って、つらい仕事に行った。）

|| 電車に乗ることや行くまでの道中では発作が起きないのに、職場が苦痛で発作が出る場合など。

■岩(3.4)…あむぬは、電車しゃ(さ・ら)に乗って、仕事に行った。

（自我がかなり朦朧とした私は、乗るのが苦手な電車に乗って、仕事に行った。）

|| 仕事に行くのはつらくないのに、電車が苦手だったりトラウマだったりして、道中に苦勞する場合など。

STEP4 他者の表現
自分以外の人の表現

岩崎式日本語では、自分以外の人はどう表現するのでしょうか。見ていきます。

■普(ふ)……わたしはあなたにプレゼントをあげる。

■岩(い)……むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(自我がかなり朦朧とした私は、あなたにプレゼントをあげる。とりあえず、私はそのことに満足している。)……希我心描言文

ここまでではよいですね。

■岩(い)……むぬはあなたむぬにプレゼントをあげる。

(自我がかなり朦朧とした私は、同じくらい自我が朦朧としたあなたにプレゼントをあげる。お互いにその状態に満足している。)

これも同じ希我心描文ですが、形は少し違います。「く文」という言い方は、常に自分の我燈の立場からします。)

このような言い方は、「あなた」に当たる人の症状が同じくらいの重さ(この場合、希我)だ知っている場合や、同じくらいだと予想する場合に使います。知っているのか、予想しているだけなのかは、また別の文で言えばよいわけです。

■岩(い)……むぬは友人Aてぬにプレゼントをあげる。

(自我がかなり朦朧とした私は、私よりも自我が朦朧とした友人Aにプレゼントをあげる。お互いにその状態に満足している。)

この文では、「友人A」に付いている「てぬ」(及希間我)が「(う)」に付いている「むぬ」(希我)よりも自我の障害が大きいので、こう訳すのです。友人Aが「てぬ」(及希間我心描言)だということは、友人Aにはだれか家族など安心できる人がそばにいて、朦朧とした自我の状態でも安心して暮らせていることが考えられます。

こうして見てくると、自分以外の人の自我については、見聞きして知っているか、確からしい予想があつてはじめて、複雑な我燈が作れることがわかります。

だから、普通はこのような、「あなたむぬに」や「友人Aてぬに」といった我燈はあまり使われず、他人を表す単語はだいたい普通の日本語と同じなのです。「あなたに」や「友人Aに」など。)

ただし、ここで一つ付け加えると、解離性障害者や、あとで述べる発達障害者には、動植物と気の合う人が多いのです。動植物という、人間のような自我はない存在だと言えます。だから、岩崎式日本語では、むしろ動植物のほうにいろいろな我燈が付くことが多

いのです。

■岩(4-5)：… むぬはウサギむふに餌をあげる。

(自我がかなり朦朧とした私は、それ以上に自我が朦朧としているけれど動物にしては少し自分自身をわかっているように私には思えるウサギに、餌をあげる。お互いにその状態に満足していると思う。)

■岩(4-6)：… むぬはアサガオーふに話しかけた。

(それほど無理もなくある程度の自我を保っている私は、ほとんど無我だけれど少しはうれしそうなアサガオに、同じくうれしく話しかけた。)

さて、第三期では、「あなた」や「彼」を表すのに「なとうら」や「かうら」などのややこしい単語が使われていましたが、今は「あなた」や「彼」など普通の日本語と同じです。でも、第三期の語を使ったらいけないわけではありません。

STEP5 動詞・形容詞などの表現

動詞・形容詞・形容動詞の表現

STEP2で少し説明してしまいましたが、動詞・形容詞、それから形容動詞などの述語も、まずは五通りに変化します。

■岩(4-2)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としているが、あなたにプレゼントをあげる行為は普通にできている。)

■岩(5-1)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としている中、あなたにプレゼントをあげる行為に満足している。)

■岩(5-2)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としていて、あなたにプレゼントをあげる行為も、あげようと思ったからできただけで、まだこれでも頑張っている感じがある。)

■岩(5-3)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としている中、あなたにプレゼントをあげる行為も、あげようと思ったからできたし、もうそういうことは平気だ。)

■岩(5-4)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としていて、あなたにプレゼントをあげる行為も、あげようと思ったからできただけで、実はとても頑張らないとできない。)

■岩(5-5)：… むぬはあなたにプレゼントをあげる。

(私は自我が朦朧としている中、あなたにプレゼントをあげる行為

も、あげようと思ったからできたし、ものすごく頑張った末そういうことはできるようになった。）

※ 「あなた」のことがきらいなのではなくて、「人から何をどうもらったら何をどう返せばいいか」などの社会のルールや人間関係が苦手だということを「あなた」に言っている文です。

■岩(5-9)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空が恋しい。)

■岩(5-10)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空を恋しがる自分に満足だ。)

■岩(5-8)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空を恋しがる自分の姿が少し苦しい。)

■岩(5-9)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空を恋しがる自分には少し頑張れば耐えられる。)

■岩(5-10)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空を恋しがる自分の姿がとても苦しい。)

■岩(5-11)：ゐこは星空が恋しい。

(私は、それほど無理な頑張りもなくそれなりの明確な自我を保っていられる中、星空を恋しがる自分にはかなり頑張れば耐えられる。)

次は形容動詞ですが、形容動詞の場合、たとえば以下の例だと、言は「静かだ」とならず「静かくだ」と、「だ」の前に入ることが多いです。形容動詞は、「静か+だ」のようにして「名詞+断定の助動詞」という説もあって、おもしろいです。でも、わざとこの説をとって「静かくだ」としているわけでもないです。

■岩(5-12)：ゐーなはとても静かだ。

(かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格です。)

■岩(5-13)：ゐーなはとても静かくだ。

(かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格で、自分に満足しています。)

■岩(5-14)：ゐーなはとても静かくだ。

（かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格ですが、少し苦しいです。）

■岩(5-15)：ゐーなはとても静かきだ。

（かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格で、そのことは少し頑張れば苦しくありません。）

■岩(5-16)：ゐーなはとても静かかだ。

（かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格ですが、かなり苦しいです。）

■岩(5-17)：ゐーなはとても静かけだ。

（かなり頑張ってやっと中程度の自我まで持ち直した私は、とても静かな性格で、そのことはかなり頑張れば苦しくありません。）

助動詞の表現

日本語でほかに活用する品詞としては、助動詞があります。これも、五つの言を付けられます。

■岩(5-18)：書う。話さない。食べた。

■岩(5-19)：書う。話さない。食べた。

（私の好きな「書く」という動作を行おう。話さないということは

少しの努力の末にできることだ。食べたことはかなりの努力の末にできた。）

複合動詞などの表現

複合動詞や複合形容詞なども、いろいろと表現できます。

■岩(5-20)：話しすぎれた。↑話しすぎた。

（「話しすぎた」という行為のうち、「話し」の部分は少し努力が未だ必要で、「すぎ」の部分はかなり努力すれば表現できることだ。）

このような使い方は、たとえば初対面では緊張するのに、話し始めると意外に話が長続きできたようなときに使えます。

■岩(5-21)：痛つかゆいら。↑痛かゆい。

（痛覚というものがよくわからず平然としているのに、かゆみだけが我慢できなくてかゆい。）

このような使い方は、たとえば解離性感覚脱失が起きて痛みだけがなくなったようなときに使えます。

五言を重ねる表現

五つの言を重ねることで、たたみかけるような心境が表現できます。日本語のリズムらしく、随時右の（ ）のように読むこともあります。「イチ、ニー、サン」と数えるときも、「ニー」と伸ばすと同じようなことです。

■岩(5:22)：書いうるれ。(書こうるーれ。)

(「書こう」という思いは、私が好きだが、その「好きな」感じの中でも、特にかなり頑張ったら可能なことである。)

■岩(5:23)：話したてとち。(話したてーとち。)

(「話した」という事実は、私にとつてはかなりの努力の末にできる、ただしその範囲内にはまだできない感じのする、さらにその範囲内では少しの努力でできる行為だ。)

■岩(5:24)：書くけう。(書こくーけう。)

(私が好きだが、その「好きな」感じの中でも、特にかなり頑張ったら可能なことである、「書く」という動作を、しよう。)

■岩(5:25)：話しせそした。(話しせそーした。)

(私にとつてはかなりの努力の末にできる、ただしその範囲内にはまだできない感じのする、さらにその範囲内では少しの努力でできる、「話す」という行為を、した。)

STEP6 名詞の表現

「ものごと」に心を見る場合

このあたりからは、いよいよ岩崎式日本語とそれを使っている私たちの独特な世界かもしれません。私たち解離性障害や統合失調症の人たちは、「ものごと」に心を見たり、生きていると感じたり妄想したりします。診断では、病的なものとされています。

岩崎式日本語でこれを表現してみます。STEP1の文をもう一度持つてきます。

■普(1:1)：わたしは星空を眺めています。

(わたしは星空を眺めています。)

■岩(1:1)：わのうのは(わのうは) 星空を眺めています。

(わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。)

■岩(6:1)：わのうのは(わのうは) 星空むぬを眺めています。

(わたしは星空を眺めています、自我が薄れていて、まるで星空に吸い込まれそうです。でも、その星空にもちよつと自我はあるような気がして、星空はこの状況に満足しているようです。)

さて、岩(6:1)では自分は能我、星空は希我心描言になっています。

ということとは、この話者は離人症か何かで、「生きている」自分の自我にわりと近い「意識」を星空が持っていて、しかもどちらかというより私よりも星空のほうが喜んで満足している、と感じているのです。

先ほどの STEP4 では、「他者」のうち他人や動植物を表す名詞について学びました。今のステップでは、「星空」などの風景や概念も「他者」であることを示そうとしているのです。

■岩(6.6)：ゐてのは、ポストむくに手紙を出せないら。
(自我がかなり薄く、なんとか頑張って生きている私は、それでも私以上に自我を持って平然としていそうで怖いポストに、手紙を出せない。いくら頑張っても。)

この文では、話者自身の自我よりもポストの自我のほうがはつきりしている、と話者自身が感じているのです。これは、話者がかかり重い解離性障害や統合失調症で、ポストを生き物として「認めて」いることを表しています。

たとえば、昔パートナーにあててそのポストに手紙を出したのに、そのパートナーから虐待を受けたなどの場合、それがトラウマになっただけでなく、「この概念にも五言は付きます。」

「ものごと」が主語になる場合

■普(6.6)：星空がきれいです。

(星空がきれいです。)

さて、もしこれを言った話者が、「星空には具及間我くらいの自我がある」と感じたときです。その場合、以下でいいわけです。

■岩(6.6)：星空うーてがきれいです。

(星空がきれいで、少し自我を持っているようです。)

ところで、話者自身が具及間我である場合は、以下のようなのです。

■我(6.6)：ゐうーて(は) 星空がきれいです。

(少し自我を持っている私にとって、星空がきれいです。)

このように、岩崎式日本語は常に自己自身「ゐう(わ)」に照らして物事を見ています。話者も星空も同じ程度の自我の場合、以下でいいわけです。

■我(6.6)：ゐうーて(は) 星空うーてがきれいです。

（少し自我を持っている私にとって、同じくらい少し自我を持っている星空がきれいです。）

※ これは、いわゆる「象は鼻が長い」の文はどれが主語か（「象は」か「鼻が」か）という言語学的な問題にかかわります。「鼻が」のほうがより「主語的」であるというだけであって、「象は」は「場」だという考え方もできます。

そうなると、「象は」は「あうーては」に似ています。私たちにあって、自分自身は「場」だからです。

STEP7 不安な「わたし」 .. 社交不安障害

人前・人ごみ・広場・会議・発表が不安で怖くてしかたない

このステップから、岩崎式日本語の特徴が出やすい症状を持つ人の文を紹介します。

まず、社交不安障害など、不安障害者の文章です。そもそもどうして人間が不安になるのかというと、落ちついて「自分」ということがわかっている人がそうなるのだと思います。つまり、自閉症の子や重い統合失調症の人のように「自分」・「自我」というものが脳でわかっていない場合は、どうしても不安になれないと思うのです。

不安を感じている時点で、もう「心の病」からは立ち直りかけて

いると思うのです。

だから、不安障害を持つ人は、岩崎式日本語で言うと、一人称の「わたし」は普通に使っていて、さかのぼっても「あうむか」あたりまでで、そのかわり、「満足や苦しみや悲しみ」を表す五言がとてもよく変化するのです。

まず、「社交不安障害」は、医学的には以下をすべて満たさなければなりません。（DSM-IV 診断基準）

A. 良く知らない人々の前で注視されるかもしれない社会的状況、または行為をするという状況の、1つ以上に対する顕著で持続的な恐怖。

患者は恥をかいったり、恥ずかしい思いをするような形で行動（または不安症状を示したり）することを恐れる。

B. 恐怖している社会的状況によって、ほとんど必ず不安反応が誘発され、それはパニック発作の形をとることがある。

C. 患者は恐怖が過剰であること、または不合理であることを認識している。

D. 恐怖している社会的状況または行為を患者は回避しているか、そうでなければ、強い不安または苦痛を伴っても患者は耐え忍んでい

E. 恐怖している社会的状況または行為の回避。不安を伴う予期、ま

たは苦痛のために、その人の正常な毎日の生活習慣、職業上(学業上)の機能、または社会活動や他者との関係に障害が起きている。また、その恐怖症があるために著しい苦痛を感じている。

F. 18歳未満の患者の場合、持続期間は少なくとも6ヶ月である。

G. その恐怖または回避は、物質(例：乱用薬物・投薬)または一般的な身体疾患の直接的な生理的作用によくものではなく、他の精神疾患(例：広場恐怖をとまなう、又は伴わないパニック障害、分離不安障害、身体醜形恐怖、広範性発達障害、又は分裂病質人格障害)ではうまく説明できない。

H. 一般的な身体疾患や他の精神疾患が存在している場合、基準Aの恐怖はそれに関連がない(例：吃音症、パーキンソン病の振顫、または神経性無食欲症または神経性大食症の異常な食行動を示すことへの恐怖でもない)

そして、以下が社交不安障害を持つ岩崎式日本語使用者の文です。苦しさが表れていると思います。

■岩(7-1)：明日、わたしは人前で発表しなければなりません。

■岩(7-2)：ゐがは街中つかが苦手です。

■岩(7-3)：わいかつと会合ららに出ます。

※ 「街中か」は、「活我抽出言未然形」と「何も付けない街中十抽出言未然形」とが同じになることとなります。このようなときは、後者に「つ」を入れることが多いです。

STEPS 遠い「わたし」.. 離人症性障害

自分を観察する別の自分がいる気がする

離人症性障害は、岩崎式日本語の話者がかかえる代表的な疾患の一つです。本当は、岩崎式日本語は離人症・解離性障害者のために作られているような感じですが。

岩崎式日本語もちろん万能ではなくて、表しやすい症状と表しにくい症状があります。岩崎式日本語が一番ピッタリくるのが、離人症・解離性障害者だと思います。

離人症性障害のDSM-IVの診断基準は以下のようになっています。

A. 自分の精神過程または身体から遊離して、あたかも自分が外部の傍観者であるかのように感じる持続的または反復的な体験。

B. 離人体験の間、現実検討は正常に保たれている。

C. 離人症状は臨牀的に著しい苦痛、または社会的、職業的、または他の重要な領域における機能の障害を引き起こしている。

D. 離人体験は、統合失調症、パニック障害、急性ストレス障害、またはその他の解離性障害のような、他の精神疾患の経過中のみ起

こるものではなく、物質（例…乱用薬物、投薬）またはその他の一般身体疾患（例…側頭葉てんかん）の直接的な生理学的作用によるものでもない。

（アメリカ精神医学会『DSM-IV 精神疾患の分類と診断の手引き』一九九五年、医学書院）

よく「離人感」や「現実感喪失」という言葉も聞きますが、それとは違って、もっと持続的で、自分を「ものごと」のように感じたり、死を考えるような人もいます。「離人感」や「現実感喪失」には男女差はないようですが、「離人症性障害」は10代～30代の女性が多いのです。

だから、岩崎式日本語を使っている離人症者もそのあたりの女性が多いです。社交不安障害の人にくらべて、我燈がさかのぼる傾向にあります。普通の日本語の「わたし」はほとんど使われません。

でも、症状に陥るきっかけは、不安障害ととてもよく似ています。人に笑われた体験や、仲間外れ体験、失敗体験、性的虐待を受けた体験などで発症します。

■岩(8-1)：ゐたは一人でいるほうが好きです。

■岩(8-2)：わきゆうきは人ごみが苦手です。

■岩(8-3)：ゐーなと花ーなは語り合っているります。

■岩(8-4)：先生がゐてなを叱りました。

STEP9 重なり合う「わたし」…解離性同一性障害
自分の中に何人も別人がいる

STEP4で他者を表す方法を学びました。

でも、そもそも「他者」とは何でしょうか。「あなた」や「友人」や「彼」ばかりが他人でしょうか。「自分自身」は本当にこの世に一人なのでしょうか。

解離性同一性障害は、岩崎式日本語に限らず、一般的に見てもともわかりにくい「心の叫びのあり方」で、存在を認めていない医者や学者もたくさんいます。

でも、それは正しい・間違いという問題でもなく、「その人なりのパートナリティーから来る正当防衛の本能で、病気を抜く必要がない」という意味で「認めない」という考え方もあるようです。

DSM-IVの診断基準は以下のようになっています。

A. 2つまたはそれ以上の、はっきりと他と区別される同一性

(identity) または人格状態 (personality states) の存在 (その各々はそれぞれ固有の比較的持続する様式をもち、環境および自我を知識し、かかわり、思考する)。

B. これらの同一性 (identity) または人格状態 (personality states) の少なくとも二つが反復的に患者の行動を統制する。

C. 重要な個人的情報の想起が不能であり、普通の物忘れで説明できないほど強い。

D. この障害は物質(例: アルコール中毒時のブラックアウトまたは混乱した行動) または他の一般的疾患(例: 複雑部分発作) の直接的な生理的作用によるものではない。注: 子供の場合、その症状が想像上の遊び仲間 (イマジナリーフレンド imaginary friend)、または他の空想的遊びに由来するものではない。

(アメリカ精神医学会『DSM-IV 精神疾患の分類と診断の手引き』1995年、医学書院)

解離性障害はどれも女性が多いのですが、この解離性同一性障害は一番女性の割合が高いです。解離性同一性障害はとても独特なので、解離性障害とは別に考える方もあります。人によって定義が違っているので、注意が必要です。

そして、解離性同一性障害の友人にも岩崎式日本語文を書いてもらいきました。とても驚くかもしれません。

「この」「その」「あの」といった指示語が入っているのは、自分の中にある別人格を他人として見ているのです。今の人格からの距離感を表していて、「この」「その」「あの」の順に主人格から近いのです。「彼」や「彼女」と言うこともあるのです。

それに、「あう」や「わ」の数は、今現在意識にのぼっている(存在を把握したり、存在に注目している) 主人格と別人格の人数を表しています。

■岩(9-1): むむたこのみたそのあーねは、空を見上げぐます。

■岩(9-2): わきゆうきかわかつたの毎日は、努力の日々です。

■岩(9-3): むーなあーこ彼ぐ彼女けは、電車さの中にと笑われらているような気がして苦しいらです。

■岩(9-4): 猫たちふは、わのうりあのわつきこのわたしの気持ちをはわかっています。

STEP10 知らない「わたし」…解離性健忘・解離性遁走
記憶が飛んでいる一定の期間がある

解離性健忘・解離性遁走を持つ女性も、何人か岩崎式日本語で症状を表現し合っています。と言っても、解離性障害を持ってれば、

みんなどこか解離性同一性障害の気配があったり、健忘・遁走の傾向があったりするのです。

岩崎式日本語の使用者どうしでは、特に記憶に関する文や、一定期間の日記だけに極端に普通の日本語の「わたし」から遠い我燈（STEP1 参照）を使っている友人がいた場合、健忘・遁走したことを疑っています。

解離性健忘の DSM-IV の診断基準は以下のようになっています。

- A. 優勢な障害は、重要な個人的情報で、通常外傷的またはストレスの強い性質を持つものの想起が不可能になり、それがあまりにも広範囲にわたるため通常の物忘れでは説明できないような、1つまたはそれ以上のエピソードである。
- B. この障害は解離性同一性障害、解離性とん走、外傷性ストレス障害、急性ストレス障害、または身体化障害の経過中のみ起こるものではなく、物質（例：乱用薬物、投薬）または神経疾患またはその他の一般身体疾患（例：頭部外傷による健忘障害）の直接的な生理学的作用によるものではない。
- C. その障害は、臨床的に著しい苦痛または、社会的、職業的、または他の重要な領域の機能における障害を引き起こしている。

解離性遁走の DSM-IV の診断基準は以下のようになっています。

A. 優勢な障害は、予期していない時に突然、家庭または普段の職場から離れて放浪し、過去を想起することができなくなる。

B. 個人の同一性について混乱している、または新しい同一性を（部分的に、または完全に）装う。

C. その障害は、臨床的に著しい苦痛または、社会的、職業的、または他の重要な領域における機能の障害を引き起こしている。

（アメリカ精神医学会『DSM-IV 精神疾患の分類と診断の手引き』1995年、医学書院）

そして、解離性健忘・遁走者の岩崎式日本語文が以下です。

たとえば、「昨日」という具体的な日の入った文の我燈が、空識間我になっっています。だから、この人は昨日、知らないうちにどこかに行ってきたのです。そのときはかりは現実逃避できて、わりと気が楽だったのです。遁走していたか、解離性同一性障害として別人格を作っていたか、どちらかが疑われることになります。

■岩(10-1)：あうーは昨日、どこかに行ききました。

■岩(10-2)：家族はわぐるわぐりを理解しない。

STEP11 崩れる「わたし」…統合失調症

幻聴・妄想がある、非現実を現実と思う

統合失調症の人にも、岩崎式日本語を使っている人が数人います。統合失調症の場合、いろいろと独特の苦労があるようです。

昔は、解離性障害のうち解離性同一性障害がこの統合失調症に入っていました。今も病院を渡り歩くと、診断がバラバラだったりします。でも、診断がすべて間違いではなく、本当はつながっている症状もあるのです。

岩崎式日本語では、我燈に「ゐ」や「わ」がたくさん入っているわりにそれぞれの自我や記憶力がとても明確なら解離性同一性障害、入っていないわりに自我全体が薄かったり支離滅裂だったら統合失調症に該当する、ということが言えるのです。つまり、二つの病気の「間」にいる人も、世の中にはいるのです。

ただ、基本的には、岩崎式日本語は、解離性障害、特に中度・重度の離人症性障害やうつ病・社交不安障害寄りの人に一番親しみやすいと私たちは思っています。

さきほどの解離性健忘・遁走にかかる人の数は、一般の離人症・解離性障害にかかる人の数よりもずっと少ないですが、統合失調症は一生涯に百人に一人がかかります。精神疾患の中でも多い症状なのです。軽いものも合わせると、一時的にかかっている人は多いの

です。

シュナイダーの第一級症状というものがあ、統合失調症に特徴的な症状と言われます。でも、この条件だけだと、解離性同一性障害の一部や、妄想性障害の一部は、この条件を全部満たしてしまうのです。だから、現在はこれだけで診断されることはなく、慎重に総合的に診断が行われています。

シュナイダーの第一級症状

- (1) 自分の思考が反響して聞こえる思考化声（自分の考えている内容が存在しない幻聴となつて聞こえる）
- (2) 複数の人の対話形式の幻聴。（複数の人が自分についてうわさなどをしている声がきこえる）
- (3) 自己の行為を批評する幻聴（自分が何か行動や発言をしようとするとその行為を非難するような声が聞こえる）
- (4) 身体への悪意ある行為（誰かに監視されている、誰かに命を狙われているなどと思ひ込む）
- (5) 思考奪取をはじめとする思考領域の不特定の影響（自分の思考が他人に抜き取られて、ばれてしまうと思ひ込む）
- (6) 妄想伝播（自分の考えは、周りの人に筒抜けになつていく）
- (7) 妄想知覚（関係ないものを無理に関連付けて考える）
- (8) 作為体験（他人に自分の思考、意志、行動を操作されているという感覚）

以下が統合失調症者の岩崎式日本語文です。統合失調症の場合、自我が希薄だったり崩壊したりしているので、「苦しみ」の自覚に当たると感情が希薄な場合も多く、抽化言や抽出言があまりないか、心描言になっていることも多いのです。

■岩(1-1)：あうーはこのあうーは明日も生きます。

■岩(1-2)：いつだか、あむふは空から来ました。

■岩(1-3)：そのわぐるの考えがだれかにばれそうです。

STEP12 巫女としての「わたし」…解離の強調

解離性障害や統合失調症は古代の巫女の見ていた世界

次は、古代の巫女と、私たちの解離性障害などの症状との関連のお話なのです。

突然ですが、卑弥呼やイタコのような昔の巫女たちやシャーマンたちは、今の私たちの解離性障害に近い症状を持っていて、それを「神がかり」と呼んだり、神がかりになって聞いたことを「神のお告げ」と言ったりしていた、という説があります。

これは、岩崎式日本語の独自の考えというよりは、おもに解離性

障害、特にトランス・憑依障害、解離性けいれんなど特定不能の解離性障害の患者さまを診てこられた学者・医者の説です。これはたしかに、私たちの感覚から言っても、実は病気ではないのではないかとこの前向きな意味で、「そうかもしれない」と感じます。

岩崎式日本語は、この説を採用、というより、最初からそのように作られています。

岩崎式日本語では、特に解離性障害の女性で、憑依障害、解離性けいれんなどが併発しているような人は、我燈に文字どおり「巫女(みこ)」を宣言することができます。「巫女宣言」と言います。

岩崎式日本語の「巫女宣言」を見る前に、誤解されてもいけないので、「特定不能の解離性障害」の医学的な定義を見ておきます。

特定不能の解離性障害は、「解離性健忘、解離性遁走、解離性同一性障害、離人症性障害のいずれにも該当しない解離性障害」とされていますが、実際にはそれぞれの解離性障害者がいろいろな解離症状をまたいで持っています。メインとなる症状がトランス・憑依・けいれん・感覚脱失などである女性が、昔で言う「巫女」に近いのだと思います。

1. 臨床状態が解離性同一性障害に酷似しているが その疾患の基

進全てを満たさないもの。例としては**2**つ又はそれ以上の、はっきりと他と区別される人格状態が存在していない。または**D**）重要な個人的情報に関する健忘が生じていない。

2. 成人の現実感喪失で、離人症を伴わないもの。
3. 長期間にわたる強力で威圧的な説得（例：洗脳・思想改造・人質になっていく間の教化）を受けていた人に起こる解離状態。
4. 解離性トランス状態・特定の地域および文化に固有な、単一のまたは挿話性の意識状態、同一性または記憶の障害、解離性トランスは、直接接している環境に対する認識の狭窄化、常同的行動。または動作で、事故のいし及ぶ範囲を越えていると体験されるものに関するものである。憑依トランスは、個人としてのいつもの同一性感覚が、新しい同一性に置き変わるもので、魂・力・神または他の人の影響を受け常同的な”不随意”運動。または健忘を伴うものに関するものである。その例として、アモク（インドネシア）、ビバイナン（インドネシア）、ラター（マレーシア）、ピプロクトツタ（北極）、アタク・ド・ナビオス（ラテン・アメリカ）及び憑依（インド）などがある。解離性障害またはトランス障害は、広く受け入れられている 集合的文化習慣。または宗教行為の正常な一部分ではない。
5. 一般身体疾患によらない意識の消失、昏迷、または昏睡。
6. ガンサー症候群・質問に対して大雑把な応答をすること（例：“**2**は**5**。”）で、解離性健忘または解離性遁走に伴ったものではない。

（アメリカ精神医学会『DSM-IV 精神疾患の分類と診断の手引き』1995年、医学書院）

岩崎式日本語の「巫女宣言」

それでは、岩崎式日本語の「巫女宣言」を見てみます。

いろいろな我燈については、あいかわらずこちらの『第四期岩崎式日本語』大全』別添資料⑤ 我燈一覽表（PDF図表）を見ていただけるとよいのですが、巫女燈には、今述べたような特別な意味があります。

この「巫女宣言」は、私たちのような「病気の」解離性障害者だけでなく、いわゆる巫女や祭祀や和歌詠みの仕事をしていらっしゃる女性の方々と、健康でありながら解離性障害のうちの憑依障害の（憑き物に憑かれたように見える）女性や、いつもと違う精神状態で和歌を詠む女性の症状も参考にして作られています。

でも、巫女宣言できるのは、おもに解離性障害、それから一部の統合失調症の女性で、社交不安障害の場合はほとんど巫女宣言しないのです。

最近では、解離性障害になる原因の一番は、幼少期の性的虐待・暴

力被害のようです。

ちなみに、同じ被害を受けても、解離性障害になるか、統合失調症になるか、不安障害になるかは、一卵性双生児の両方が同じ心の病気になる確率が高い研究結果がたくさんあるので、遺伝的にある程度決まっていることがわかります。

でも、昔の女性では、性的被害というより、自然の山や海を見たときに脳が強い「感動」や「圧倒」を受けて、それによって解離性障害が出ていたのではないかと、私たちは考えています。

日本神話にも世界の神話にも、処女懐胎や、神と行為をして神の子を産むような話がたくさんありますが、「自然を感じる感動」は、たぶん山や海や神に襲われるような感覚やあきらめだったのかもかもしれません。でも、それは今の性犯罪とは違う気がします。

■岩(8.4)：先生がゐてなみこを叱りました。

■岩(9.1)：ゐむたこのゐたそのゐーねみこは、空を見上げぐます。

■岩(10.1)：ゐうーみこは昨日、どこかに行きくきました。

■岩(11.2)：いつだか、ゐむふみこは空から来ました。

STEP13 コミュニケーションが苦手 … 発達障害

コミュニケーションの「障害」ではなくて「苦手」なだけ

発達障害者の岩崎式日本語の使用者には、男性もいらっしやいます。解離性障害や統合失調症にくらべて、もともと男性が多い障害です。

でも、よく「コミュニケーションの障害」で「人の心がわからな」と言われますが、逆にいろんな人や物事をよく観察していて、いろんな人の気持ちを気にしすぎてコミュニケーションが苦手になっているだけで、こだわりは人一倍強いとは思いますが、根はやさしい人が多いという風に思うのです。

だから、社交不安障害とも似た症状が出ますし、岩崎式日本語でも同じような文面になりますし、特にアスペルガー症候群の人はそうなります。

でも、重い自閉症の子たちや知的障害者の方は別で、言語に障害があるので、岩崎式日本語も使うことができません。

以下は、なんとか発達障害の男性に説明させていただいて、書いていただいたものです。社交不安障害のステップと同じ文を入れています。男性の文らしく、格式的な感じを出すために、「わ」+音読

みが使われています。

■岩(いそ)：わいらは明日、人前から発表らしなければなりません。

■岩(いそ)：わたしは街中かが苦手です。

■岩(いそ)：わいかつと会合らに出ます。

■岩(いそ)：わかつしゅは電車さの中にと笑われらているような気がして苦しいんです。